

—1991, April—

鹿児島大学生物研究会々誌

LEBEN

第 21 号

鹿児島大学学友会生物研究会

巻頭言

主将 小野雅幸

私が2年前このサークルに入部した時、何と多くの生き物がこの世界に存在するかを知り驚いたのを覚えています。そして今までの自分の知識がいかに微小なものであったかを思い知らされました。自分の育った町は瀬戸内沿岸の田園地帯で、実家は半農半漁の生活をしていたものですから、私も幼い頃から田畑についていってカエルを捕まえ、海へ行ったら海岸生物を探して遊んでいました。成長するにつれ対象は変わっていったものの、今日まで生物に対する興味は失われることなく来ましたし、これからもきっとそうでしょう。その中でこの生物研究会はきっと自分にとって基礎的なものとなることと思います。

私達のサークルでは平素の活動に加え、年5回の合宿を行っています。その中でも長期の合宿では南西諸島に行くことが多く、私達はそこで数日間観察や採集を行っています。島での生活は見る物・聞く事新しいものばかりで、大げさかもしれませんが私達にとって夢のような時間が流れていきます。短い間ですがその土地で生活し、今まで見たこともない生き物たちと触れ合い、また地元の人達との会話の中から少しでもその土地の生活を伺い知ることができるのはとても幸せです。しかしそこでも例に漏れることなく、各地で問題となっていると同様に開発による生物相の変化が進行しています。人と自然とはどこで調和するのでしょうか。果たしてそれが存在するのかどうかさえ私には分かりません。ただそこに生きていた者達の記録をできる限り後世へと残せるよう願うだけです。そのために限られた範囲内ですが、学生として今何ができるかを考え、そして実行していきたいと思っています。



目 次

・ 巻頭言	小野雅幸
・ 八重山諸島の蝶	金井賢一・桐野敦子編 1
・ 八重山諸島の甲虫	小野雅幸・永田武志 17
・ 1990年鹿児島県下の迷蝶の記録	金井賢一・永田武志・桐野敦子・米沢俊彦 29
・ 1981年沖永良部島合宿	高井 泰 31
・ 永吉川の魚類相	池 俊人・西村一郎・松野知之・米沢俊彦 46
・ 西表島で目撃した両生類・爬虫類	的場亮平 53
・ Leben 20号訂正	58
・ 部員名簿	59
・ 編集後記	金井賢一 60

←訂正
54

八重山諸島の蝶

金井賢一・桐野敦子 編

7月15日～7月24日までの西表島、石垣島滞在中、幸い天気恵まれ多くのチョウたちに出会うことができた。また、梅雨明け直後の盛夏における蝶相は薄いものだと覚悟していた私にとっては初めての南西諸島での採集でもあり思っていたより多くの蝶影を認めることができたことに一応満足している。ただ、私の知識は甚だ乏しく、掃蕩してから改めて図鑑をめくり、ネットを振るばかりでなくもっと彼等の生態を観察することはできなかったかと悔やんでいるところである。期間中の西表島、石垣島、竹富島、与那国島の八重山諸島4島の採集記録はリストを別に記すが私個人の観察、採集した状況あるいは疑問に思った点などを少しあげてみたい。

《ツマベニチョウ》南西諸島では代表的な大型シロチョウであるのだが、成虫は色調、斑紋に著しい地理的変異があるため今回の合宿では西表島、石垣島、竹富島でそれぞれ採集するのが目的の一つであった。しかしツマベニチョウはいるのが当り前とかまえていた私達が各島において目にすることができたのはほんの数頭にとどまり、西表島では目撃記録（大富、大原、21.VII、それぞれ、lex.）のみ。しかも白浜では民家の周りを何度めめぐり、食草のギョボクも捜してみたが見当らなかった。もともと食草がないのか、それとも発生と発生の間であったのか短期間の合宿であったこともあり疑問に思ったまま島を後にした。

《イワカワシジミ》この緑色のシジミチョウを南にゆくならぜひ見てみたいと思っていたのだが、結局飛ぶ姿はお目にかかれなかった。だが、幼虫の採集は比較的容易だと聞いていたのでカンピラの滝では周辺に生えるクチナシをくまなく調べてみた。しかしここでは穴のあいた実には蟻が群がっているだけで幼虫は得られなかった。あれだけクチナシが生えているのに何故？と疑問に思いつつ22日に訪れた石垣島バナナ岳でも道路脇に生えるクチナシを調べた。約4cm程の緑色の実に小さな穴を見つけて（これぞもしや！）と中を調べてみる。いた。実にあけられた穴の直径はまちまちであったが中にはほとんど幼虫が認められ、採集をして帰る。

ただここで問題になったのは幼虫の飼育のことであった。私の場合、12.0cm四方のタッパーウエアに3頭、7.0cm×4.5cmのタッパーウエアに2頭の幼虫の入ったクチナシの実を入れておいた。しかし、石垣島滞在中、1頭が環境の変化に驚いたのか、実からはい出て他のクチナシへも移らないまま死んでしまった。それ以後、実から這いでた幼虫はすべて新しい実に半強制的に移し、爪で傷を付けた入口から実中にもぐらせて辛うじて拒食症に陥らせずにすんだ。また、1頭が帰りの船中で行方不明となる。

鹿児島に帰り着いてからもそのまま飼育を続けた。そのうち、さらに2頭行方不明となる。どうも共食いらしい。同じ容器に複数の幼虫を入れるのはやはり避けるべきだった。

しかし残る1頭は順調に成育を続け、中身を完全に食べ尽くしたクチナシの実中で蛹化、8月8日朝、羽化した。**雄**である。飼育中、幼虫はクチナシの実を2個食した。（但し、初めに入っていた実を3分の1ほど食したのち2個目の実に移った。）また、米沢君の採集した幼虫も同様に飼育、**雌**1頭が同日羽化している。

←訂正
(雌
雄)

←訂正(雌 雄)

《オオゴマダラ》16日、天気は快晴。午前8時頃、中野の宿舍付近を米沢君と採集した。日の当る道路脇のタチアワユキセンダングサには早くもウラナミシジミが多数飛来し、盛んに吸蜜していた。道路下は荒れた湿地で、外れにアダンと常緑広葉樹の茂みがあり、中の1本の木の葉上にオオゴマダラが静止したり周辺を緩やかに飛翔している。しかし、それが1頭や2頭などではない。数えてみたが、確かに25頭~30頭ほどはいたと思われる。まだ気温が上昇しないためか、彼等はその木から離れようとせず、さながら、白い大輪の花が風に揺れるようであった。集団をつくる理由は何なのだろうか。約1時間後そこを再び訪れた時は1頭としてその木には残っていなかった。

《ヤエヤマイチモンジ》7月19日は朝から本会OB溝口氏、松原さん、金井さん、永田君と白浜へ行った。白浜小学校裏の山では樹上を占有する本種の雄2、3頭がみられた。ネットが届かないため、枝切れや石を投げて追い出そうとすると自分の縄張りの侵入者と見なすのか投げた枝や石を追う行動が何度もみられた。また、自分の体よりもはるかに大きいアゲハ類であってもその姿を近くで見つけると凄い勢いで追う。しかし、そのような時以外は下へは降りてこない。占有する枝は決めているらしいが、私達が石を何度も投げたこともあり2、3度占有場所を変えた。占有は午前中ずっと続き、午後12時を過ぎると姿を全く見せなくなった。そして再び姿を見せたのは午後2時過ぎであった。雌はその間、数度雄の占有する樹木の下の明るい林道上を低く行き来していたが雄は全く気付く様子なかった。

《テツイロピロウドセセリ》白浜ではテツイロピロウドセセリの食草デリス (*Deris elliptica* Benth) の群落を3度ほど訪れた。最後に訪れた21日には成虫を得た後、食草の葉を調べてみたが食痕が残る葉を多数見付けたものの、幼虫は見つからなかった。

大変後になって教わったことであるがデリスは有毒植物であるとのこと。また、地元の方の話では、デリスは戦前、台湾より持ち込まれ、魚を大量に殺すことができるため漁業に多く使われたということである。テツイロピロウドセセリも台湾からのデリス移入の際侵入、あるいは、それ以後棲息を始めたと考えられる。八重山諸島の蝶では比較的歴史の浅いチョウである。

白浜は小さな漁村であり、我々の訪れたデリス群落も、もともと栽培されたものであるようだ。しかし戦後はデリスを使用する漁法は規制されるようになり、現在は全く利用されていないらしい。また、面白いことにデリスは海水では殺魚力が強いのに対し、汽水~淡水においてはあまり威力が現れないのだそうだ。人間に与える影響はたいしたものではないらしいが、やはり、デリスに触れた後はきれいに手を洗うなどしたほうが賢明だろう。

今回の合宿中、蝶の食草の名前ばかりを気にかけていたのだが、蝶の生活を観察することを目的とする以上、彼等の棲む環境、食草についてあらかじめよく知ること、これは常に忘れてはならないと改めて自戒した。

〈その他、今回の合宿で目撃、採集したチョウについて〉 カラスアゲハは軍艦岩付近の明るく開けた林道上で蝶道をつくって何度も行き来していた。クロアゲハは軍艦岩よりもさらに上手の薄暗い林道上を一定の高さを保ちながら低く飛ぶ。また、アオスジアゲハ、ミカドアゲハは軍艦岩、カンピラの滝、マヤグスクの滝の水辺で吸水中の個体が多く見かけられた。シロオビアゲハは民家付近で多く見かけられ、山地ではみられない。

シロチョウ科ではウスキシロチョウが西表島に比べ、石垣島バナナ岳で非常に多く見かけ

ることができた。また、採集リスト作成の際、キチョウ、タイワンキチョウの同定が難しくなかなか進まなかった。

タテハチョウ科。タイワンキマダラが採集された場所が共通したのであげてみると1、海岸付近で2、松林などに低い下草がまばらに混生し3、薄暗い場所、あるいはその周辺であった。具体的には西表島浦内、月ヶ浜など。リュウキュウムラサキは台湾型が多くを占める。コノハチョウは石垣島バンナ岳において22、23日に目撃。23日には樹液の出ているアカメガシワの近くにバイナップルもにおいて観察したが樹液の方に好んで飛来した。前後して現れたスミナガシ、ルリタテハも同様。スミナガシは20日、西表島、白浜小学校裏の山ではバナナトラップに飛来したのを目撃している。

シロオビヒカゲ。23日、午後6時過ぎ頃、石垣島唐人墓において採集した本種は薄暗いリュウキュウチクの林の中をウスイロコノマチョウとともに混飛していた。

コウトウシロシタセセリ、ネッタアカセセリは日中、林道沿い、道路脇のススキなどの茂みの葉上に静止、あるいは茂みの中より叩き出されて飛び出す。しかし、コウトウシロシタセセリは薄暗い木々の生い茂る林道沿いを好み、ネッタアカセセリは前種よりも陽地性を示す。今回、両種の訪花を目撃できなかったが、棲息地には蜜源がなかったのが気に掛かる。

以上、72種にも及ぶ採集、目撃記録の中から私個人のメモをもとにあげてみたので片寄りがあるがそこは容赦願いたい。初めての南西諸島における合宿もOBの方々や、松原さんを始め先輩の方の多くの助言や、案内で多くのことを学ぶことができた。今後も今回の合宿で得た経験を生かして多くの蝶と出会いたいと思っている。

〔桐野〕

1990年10月20日～24日の5日間、筆者は下記の日程で石垣、西表、竹富島において蝶を採集した。

10月20日 西表島中野、浦内・月が浜、船浦 ←訂正(がヶ)

21日 中野、浦内・月が浜、白浜林道、白浜

22日 バンナ岳

23日 竹富島

24日 石垣島宮良

秋の西表島は夏合宿で来た時と景色が変わっていない。変わったのは夏よりも過ごしやすい日差しになったということくらいであろうか。道端のキク科の白い花は相変わらず咲いていたし、スジグロカバマダラやリュウキュウアサギマダラも広場や林縁を飛び交っていた。

今回の来島では少し面白いものが採れた。20日の月ヶ浜では林縁を凄いスピードでナミエシロチョウ♀が飛んで来た。夏型ならば話はそこまでなのだが、これが春型の真っ白な个体だったものだから「カワカミシロチョウだ！」と跳び上がってしまった。展翅された翅形を見たときの筆者の落胆ぶりを想像していただけるだろうか。また21日に中野で採ったアオタテハモドキ♀の翅には青い鱗粉が入っていた。興奮して本会OBの守山泰司氏に伺ったところ、原色図鑑には載っていないが、低温になると♀にも青が入ってくるそうだ。経験不足な筆者の感動がしぼんでいく様子がまた皆さんに想像して頂けるだろう。先のナミエシロチョウ春型といい、今年度の西表は夏の気温が低かったのであろうか。全く人騒がせなものである。その他白浜でしか

見たことのなかったテツイロピロウドセセリを山の間にはさんだ白浜林道中で採集したり、白浜集落内で未同定の花を吸蜜中のキタテハ秋型を採ったりして、けっこう感動した。

23日竹富島ではカバタテハの幼虫を観察した。墓地や集落内の開けた場所のトウゴマには幼虫の姿は全く見られなかったが、低木林内の明るい場所に見つけたトウゴマの葉には多数見ることができた。1枚の葉の上に1~4匹の幼虫がおり、齢数は分からないものの異なった齢のものと同じ葉上にいる場合もあった。観察した後に小雨が降ったりやんだりしたので上がった直後再び見に行くと、幼虫は私の予想した葉裏ではなく、葉表に静止して零をかぶっているものもいた。

駆け抜けるようにして過ごしたので、迷蝶が多かったと騒がれた年にもかかわらず取れていないのが残念であるが、それは次回の目標にして今回は満足できる採集であった。

最後に夏、秋合わせて非常にお世話になった西表島中野区長 親川静男さんと本会OB守山泰司氏に厚くお礼申し上げる。

↑(正夫)へ訂正

[金井]

鱗 翅 目 LEPIDOPTERA

チョウ亜目

I アゲハチョウ科 Papilionidae

1. ジャコウアゲハ *Atrophaneura alcinous* Klug
浦内; (1♂, 17.VII, 松原) (1♂, 18.VII, 金井)
2. ベニモンアゲハ *Pachliopta aristolochiae* Fabricius
上原; (1♀, 20.VII, 金井)
浦内; (1♀, 17.VII, 松原) (1♂, 20.X, 金井)
宇良部岳; (1♀, 30.VII, 米沢)
中野; (1♂, 19.VII, 桐野) (1♀, 20.VII, 金井) (1♂, 20.X, 金井)
3. アオスジアゲハ *Graphium sarpedon* Linnaeus
浦内; (1♂, 20.X, 金井)
カンピラの滝; (1♂, 16.VII, 金井)
軍艦岩; (1♂, 17.VII, 金井) (1♂, 17.VII, 桐野)
月ヶ浜; (1♂, 17.VII, 松原)
マヤグスクの滝; (1♂, 17.VII, 桐野)
4. ミカドアゲハ *Graphium doson* C.&R.Felder
カンピラの滝; (1♂, 16.VII, 桐野) (1♂, 18.VII, 桐野) (1♂, 21.VII, 金井)
軍艦岩; (1♂, 17.VII, 桐野)
白浜; (1♂, 19.VII, 金井) (1♂, 16.VII, 松原)
5. アゲハ *Papilio xuthus* Linnaeus
浦内; (1♂, 21.X, 金井)
住吉; (1ex., 20.VII, 松原)

6. シロオビアゲハ *Papilio polytes* Linnaeus

- 浦内; (1ex., 17. VII, 松原) (1ex., 19. VII, 永田)
大原; (1♀, 22. VII, 小野)
白浜; (1ex., 16. VII, 松原)
底地; (1ex., 26. VII, 米沢)
竹富島; (1♀, 24. VII, 桐野) (2exs., 24. VII, 永田) (1♀, 27. VII, 米沢)
* (2♂♂2♀♀, 27. VII, 小野)
バナナ岳; (1ex., 22. VII, 松原) (1ex., 25. VII, 米沢) (1♀, 22. X, 金井)

7. クロアゲハ *Papilio protenor* Cramer

- 上原; (1♀, 16. VII, 小野)
浦内; (1♂1♀, 21. VII, 小野) (2♀♀, 20. X, 金井)
於茂登岳; (1♀, 23. VII, 永田)
軍艦岩; (1♂, 16. VII, 桐野)
白浜林道; (1♂, 21. X, 金井)
月ヶ浜; (1♂, 17. VII, 松原) (1♂, 18. VII, 金井) (1♀, 20. X, 金井)
中野; (1♂, 20. X, 金井)
バナナ岳; (1♂, 22. VII, 永田) (1♀, 25. VII, 米沢)

8. カラスアゲハ *Papilio bianor* Cramer

- 上原; (1♂, 16. VII, 永田)
浦内; (1♂, 16. VII, 小野) (1♀, 19. VII, 金井) (1♂, 19. VII, 永田)
(1♀, 16. VII, 松原) (2♀♀, 20. X, 金井)
カンピラの滝; (1♀, 17. VII, 永田)
軍艦岩; (1♂, 18. VII, 金井) (1♂, 16. VII, 永田)
白浜; (1♂, 19. VII, 松原)
竹富島; (2♂♂, 27. VII, 小野)
中野; (1♀, 16. VII, 桐野) (1♂, 16. VII, 永田)
バナナ岳; (1♀, 25. VII, 米沢)

II シロチョウ科 Pieridae

9. モンキチョウ *Colias (Colias) erate* Esper

- 浦内; (1ex., 20. X, 金井)
白浜; (1♀, 21. X, 金井)
中野; (1♀, 16. VII, 金井)

10. ウラナミシロチョウ *Catopsilia pyranthe* Linnaeus

- 浦内; (1♂, 18. VII, 金井) (1♂, 19. VII, 金井) (1♀, 20. VII, 松原)
(2♂♂, 20. X, 金井) (1♂, 21. X, 金井)
於茂登岳; (1♀, 26. VII, 米沢)
白浜; (1♂, 19. VII, 松原)
竹富島; (1ex., 24. VII, 永田) (1ex. 目撃, 24. VII, 溝口) (1♀, 27. VII, 米沢)
月ヶ浜; (1♀, 21. VII, 桐野)
中野; (1♂, 23. VII, 金井) (1♂, 24. VII, 金井)
宮良; (1♂, 24. VII, 金井)

11. ウスキシロチョウ *Catopsilia pomona* Fabricius

ムモン型

- 浦内; (2♂♂, 16.VII, 松原) (2♂♂, 17.VII, 松原) (1♀, 19.VII, 桐野)
(1♂, 19.VII, 金井) (1♀, 20.VII, 桐野) (1♂, 20.X, 金井)
月ヶ浜; (1♂, 18.VII, 桐野)
バンナ岳; (2♂♂, 22.VII, 永田) (3♂♂, 25.VII, 小野) (1♂2♀♀, 25.VII, 米沢)
(1♂, 30.VII, 小野) (1♀, 30.VII, 米沢) (1♂1♀, 22.X, 金井) •

ギンモン型

- 浦内; (2♂♂1♀, 16.VII, 松原)
バンナ岳; (5♂♂, 22.VII, 桐野) (2♂♂1♀, 22.VII, 永田)
(2♂♂, 23.VII, 桐野) (1♂, 25.VII, 米沢) (1♀, 30.VII, 小野)
白浜; (2♀, 21.X, 金井)

中間型

- バンナ岳; (3♀, 22.X, 金井)

12. キチョウ *Eurema (Terias) hecabe* Linnaeus

- 浦内; (1♂, 20.VII, 桐野) (1♀, 16.VII, 松原)
大原; (1♀, 22.VII, 小野)
中野; (1♀, 15.VII, 金井)
与那国島祖納; (1ex., 29.VII, 小野)
マヤグスクの滝; (2♀♀, 17.VII, 桐野)

13. タイワンキチョウ *Eurema (Terias) blanda* Boisduval

- 上原; (1♀, 16.VII, 永田)
浦内; (2exs., 16.VII, 松原) (1♀, 19.VII, 桐野) (1♀, 20.VII, 桐野)
カンビレの滝; (1♂, 16.VII, 金井) (1♂, 17.VII, 金井)
白浜; (3exs., 16.VII, 松原) (1ex., 18.VII, 松原) (1♂, 19.VII, 金井)
(1♂, 21.X, 金井)
住吉; (1ex., 20.VII, 松原)
月ヶ浜; (2exs., 17.VII, 松原) (1♀, 18.VII, 桐野) (1♀, 18.VII, 金井)
(1ex., 20.VII, 松原)
中野; (1♀, 16.VII, 桐野)
バンナ岳; (1♂, 27.VII, 小野)
マヤグスクの滝; (1♀, 21.VII, 桐野)

14. ナミエシロチョウ *Appias (Catophaga) paulina* Cramer

- 浦内; (1♂, 19.VII, 桐野) (1♀, 20.VII, 松原)
軍艦岩; (1♀, 18.VII, 溝口)
白浜; (1♀, 19.VII, 松原)
月ヶ浜; (1♂, 20.X, 金井)
中野; (1♂, 16.VII, 米沢) (1♀, 17.VII, 松原)
バンナ岳; (1♂, 22.VII, 永田) (1♂, 25.VII, 米沢) (2♂♂, 30.VII, 米沢)
(1♂, 31.VII, 米沢) (1♀, 22.X, 金井)
マヤグスクの滝; (1♂, 17.VII, 桐野)

15. タイワンシロチョウ *Appias (Glutophrissa) lyncida* Cramer
竹富島；(1♀, 24.VII, 松原)
16. モンシロチョウ *Pieris (Artogeia) rapae* Linnaeus
宮良；(1♂, 24.X, 金井) ←訂正(X→V)
17. クロテンシロチョウ *Leptosia nina* Fabricius
宇良部岳；(2exs., 29.VII, 米沢)
18. ツマベニチョウ *Hebomoia glaucippe* Linnaeus
宇良部岳；(1♀, 29.VII, 米沢)
大富；(目撃1ex., 21.VII, 松原)
与那国島祖納；(1♂, 29.VII, 小野)
竹富島；(1♀, 24.VII, 溝口) (1ex., 24.VII, 永田)
バナナ岳；(1♂, 22.VII, 永田) (1♂, 22.VII, 松原) (1♂1♀, 25.VII, 米沢)
- III シジミチョウ科 Lycaenidae
19. ムラサキシジミ *Narathura japonica* Murray
於茂登岳；(2♂♂, 23.VII, 溝口) (1ex., 23.VII, 永田)
カンピラの滝；(1♂, 16.VII, 金井) (1ex., 22.VII, 金井)
20. イワカワシジミ *Artipe eryx* Linnaeus
バナナ岳；(幼虫5頭, 22.VII, 桐野) (幼虫1頭, 22.VII, 永田)
(幼虫8頭, 25.VII, 米沢)
21. ウラナミシジミ *Lampides boeticus* Linnaeus
上原；(1ex., 20.VII, 金井)
中野；(2♂♂, 15.VII, 松原) (2exs., 16.VII, 永田) (1♂, 21.VII, 米沢)
(1♂, 22.VII, 米沢)
浦内；(1ex., 21.X, 金井)
22. オジロシジミ *Euchrysops cnejus* Fabricius
上原；(1ex., 20.VII, 金井)
浦内；(1♂, 16.VII, 松原) (1♂, 17.VII, 松原) (2exs., 19.VII, 永田)
(1♂, 20.VII, 桐野)
古見；(1♀, 18.VII, 桐野)
白浜；(1♀, 18.VII, 松原) (1ex., 20.VII, 金井) (2♂♂, 20.VII, 桐野)
白浜林道；(1♂, 20.VII, 溝口)
中野；(1♂, 16.VII, 米沢) (1ex., 21.X, 金井)
バナナ岳；(1♂, 22.VII, 松原) (2exs., 22.VII, 永田) (1♂, 25.VII, 小野)
(5♂♂, 25.VII, 米沢) (1♂1♀, 30.VII, 米沢)
宮良；(1ex., 24.VII, 金井)
23. アマミウラナミシジミ *Nacaduba kurava* Moore
浦内；(1♂, 21.X, 金井)
於茂登岳；(1♂, 23.VII, 溝口)
カンピラの滝；(1♂, 16.VII, 溝口) (1♀, 22.VII, 金井)
白浜；(1♀, 21.X, 金井)
白浜林道；(1♂, 18.VII, 松原) (2♂♂, 20.VII, 溝口) (1♂1♀, 21.X, 金井)

- 月ヶ浜; (1♂, 17. VII, 松原) (1♂, 19. VII, 金井) (1♂, 22. VII, 金井)
 (2♂♂, 21. X, 金井)
- 中野; (1♀, 16. VII, 米沢)
- 仲間川林道; (4♂♂, 21. VII, 桐野)
- バナナ岳; (1♂, 23. VII, 桐野) (1♂, 25. VII, 小野) (1♂, 30. VII, 小野)
 (6♂♂, 30. VII, 米沢) (1♂1♀, 31. VII, 米沢)
- 船浦; (1♀, 20. X, 金井)
- マリウドの滝; (目撃多数, 16. VII, 米沢)
24. ヒメウラナミシジミ *Prosotas nora* C.Felder
 万勢岳; (1♂, 18. VII, 松原)
 バナナ岳; (2♂♂3♀♀, 25. VII, 米沢) (3♂♂3♀♀, 30. VII, 米沢)
 (1♂2♀♀, 31. VII, 小野) (2♂♂, 22. X, 金井)
25. ルリウラナミシジミ *Jamides bochus* Stoll
 上原山; (1♀, 23. VII, 金井)
 浦内; (1♀, 20. VII, 桐野) (1♀, 21. X, 金井)
 中野; (1♀, 15. VII, 米沢)
 バナナ岳; (1♀, 31. VII, 米沢)
 船浦; (2♀♀, 20. VII, 金井)
26. ヤマトシジミ *Pseudozizeeria maha* Kollar
 浦内; (1♂, 18. VII, 金井)
 宇良部岳; (2♂♂, 29. VII, 米沢)
 大原; (3♂♂, 22. VII, 小野)
 白浜; (1♂, 20. VII, 金井)
 住吉; (1♂, 19. VII, 松原) (1♂, 20. VII, 松原)
 与那国島祖納; (1♂, 29. VII, 小野)
 中野; (1♂, 15. VII, 松原) (1♂, 15. VII, 米沢) (1♂, 16. VII, 松原)
 (1♀, 19. VII, 小野) (1♀, 19. VII, 米沢) (1♂, 21. VII, 米沢)
 バナナ岳; (1♂, 25. VII, 米沢) (1♂, 22. X, 金井)
 宮良; (1♂, 24. VII, 金井)
27. シルビアシジミ *Zizina otis* Fabricius
 バナナ岳; (目撃, 30. VII, 米沢) ←訂正(目撃 目撃1ex)
28. ハマヤマトシジミ *Zizeeria karsandra* Moore
 白浜; (2♂♂, 21. X, 金井)
 竹富島; (1♂1♀, 23. X, 金井)
 中野; (1♂, 21. VII, 米沢)
29. タイワンクロボシシジミ *Megisba malaya* Horsfield
 上原; (2exs., 16. VII, 永田)
 浦内; (2exs., 16. VII, 松原) (目撃多数, 19. VII, 桐野) (2♀♀, 20. VII, 桐野)
 白浜; (2exs., 16. VII, 松原) (1♂, 20. VII, 桐野)
 白浜林道; (1ex., 18. VII, 松原)
 月ヶ浜; (1♂, 19. VII, 桐野) (1ex., 20. X, 金井)

- 中野; (1♀, 15.VII, 米沢) (1ex., 19.VII, 永田) (1♂1♀, 19.VII, 米沢)
 (2♂♂1♀, 22.VII, 米沢) (1ex., 20.VII, 金井)
 バンナ岳; (1♀, 30.VII, 米沢)
30. リュウキュウウラボシジミ *Pithecopus corvus* Fruhstorfer
 カンピラの滝; (1ex., 16.VII, 桐野) (2exs., 18.VII, 永田) (2exs., 22.VII, 金井)
 マヤグスクの滝; (2exs., 17.VII, 桐野) (2exs., 17.VII, 米沢) (1ex., 17.VII, 金井)
31. ヤクシマルリシジミ *Acytolepis puspa* Horsfield
 バンナ岳; (1♂, 22.X, 金井)
32. ウラギンシジミ *Curetis acuta* Moore
 浦内; (1♀, 17.VII, 松原) (1♂, 19.VII, 永田)
 船浦; (1♂, 20.X, 金井)
- IV テングチョウ科 Lybytheidae
33. テングチョウ *Libythea celtis* Fuessly
 バンナ岳; (1♂, 22.VII, 桐野)
- V マダラチョウ科 Danaidae
34. カバマダラ *Anosia chrysippus* Linnaeus
 浦内; (1♂, 17.VII, 松原) (1♀, 22.VII, 金井)
 宇良部岳; (1♂, 29.VII, 米沢)
 竹富島; (1♂1♀, 27.VII, 米沢)
 中野; (1♀, 16.VII, 溝口) (1♀, 20.X, 金井)
35. スジグロカバマダラ *Salatura (Anosia) genutia* Cramer
 上原; (1♀, 16.VII, 小野) (1ex., 16.VII, 永田)
 浦内; (1♂, 16.VII, 松原) (1♀, 16.VII, 溝口) (3♂♂, 17.VII, 松原)
 (1♂, 20.X, 金井)
 宇良部岳; (1♀, 29.VII, 米沢)
 白浜; (1♀, 16.VII, 松原)
 与那国島祖納; (1♂, 29.VII, 小野)
 竹富島; (1♀, 24.VII, 松原) (2♀♀, 27.VII, 小野) (1♂, 27.VII, 米沢)
 中野; (1ex., 15.VII, 永田) (4♂♂, 16.VII, 桐野) (1♀, 20.X, 金井)
 バンナ岳; (1♂, 25.VII, 米沢) (1♂, 25.VII, 小野) (1♂, 30.VII, 小野)
 (1♂, 31.VII, 小野)
36. オオゴマダラ *Idea leuconoe* Erichson
 浦内; (1ex., 16.VII, 松原) (1ex., 17.VII, 松原)
 軍艦岩; (1♂, 17.VII, 金井)
 古見; (1ex., 18.VII, 松原)
 竹富島; (1♂, 23.X, 金井)
 中野; (1ex., 16.VII, 松原) (1ex., 16.VII, 永田) (目撃多数, 16.VII, 桐野)
 バンナ岳; (2exs., 25.VII, 小野) (1ex., 25.VII, 米沢)
37. アサギマダラ *Parantica sita* Kollar
 浦内; (1♀, 19.VII, 永田)
 竹富島; (1ex., 23.X, 金井)
 バンナ岳; (5exs., 22.X, 金井)

38. リュウキュウアサギマダラ *Ideopsis (Radena) similis* Linnaeus
 浦内; (1ex., 16.VII, 松原) (1ex., 17.VII, 松原)
 宇良部岳; (1♂, 29.VII, 米沢)
 白浜; (1ex., 16.VII, 松原)
 白浜林道; (3exs., 18.VII, 松原)
 竹富島; (1♂, 27.VII, 小野)
 月ヶ浜; (2exs., 17.VII, 松原) (2♂♂, 20.X, 金井)
 中野; (1ex., 19.VII, 小野) (1♀, 20.X, 金井) (1♂, 21.X, 金井)
 万勢岳; (1ex., 23.VII, 松原)
 バンナ岳; (1ex., 23.VII, 松原) (1♀, 25.VII, 小野) (1♀, 25.VII, 米沢)
 VI タテハチョウ科 Nymphalidae
39. ツマグロヒョウモン *Argyreus hyperbius* Linnaeus
 浦内; (1♂, 16.VII, 松原) (1♂, 17.VII, 松原)
 大原; (1♂, 22.VII, 小野)
 カンピラの滝; (1♂, 22.VII, 永田)
 古見; (1♂, 18.VII, 金井)
 与那国島祖納; (1♀, 29.VII, 小野)
 バンナ岳; (1♂, 22.VII, 桐野) (1♀, 25.VII, 小野) (1♀, 26.VII, 小野)
40. タイワンキマダラ *Cupha erymanthis* Drury
 浦内; (2exs., 17.VII, 松原) (2exs., 18.VII, 永田) (2exs., 19.VII, 金井)
 (3exs., 20.VII, 桐野) (1ex., 21.VII, 米沢)
 月ヶ浜; (5exs., 17.VII, 松原) (1ex., 18.VII, 溝口) (3exs., 20.VII, 松原)
 (1ex., 18.VII, 金井) (1ex., 21.VII, 桐野) (1ex., 20.X, 金井)
 (2exs., 21.X, 金井)
41. カバタテハ *Ariadne ariadne* Linnaeus
 竹富島; (1♂1♀, 27.VII, 米沢) (3exs., 23.X, 金井)
42. シロミスジ *Athyma perius* Linnaeus
 浦内; (1ex., 19.VII, 金井)
 宇良部岳; (2exs., 29.VII, 米沢)
 月ヶ浜; (1ex., 21.X, 金井)
43. ヤエヤマイチモンジ *Athyma selenophora* Kollar
 カンピラの滝; (1♂, 17.VII, 桐野) (1♂, 18.VII, 永田)
 軍艦岩; (1♀, 18.VII, 金井)
 白浜; (2♀♀, 16.VII, 松原) (1♂, 18.VII, 松原) (2♂, 19.VII, 金井)
 (1♂, 19.VII, 永田) (1♀, 19.VII, 桐野) (1♀, 20.VII, 金井)
 白浜林道; (1♀, 18.VII, 松原) (1♂2♀♀, 21.VII, 溝口) (1♀♀, 21.VII, 松原)
 (1♂1♀, 21.VII, 桐野) (多数♂目撃, 21.X, 金井)
 万勢岳; (1♂, 23.VII, 松原)
 バンナ岳; (1♂2♀, 22.VII, 永田)

44. リュウキュウミスジ *Neptis hylas* Linnaeus
 浦内; (1♂, 16.VII, 小野) (1♂1♀, 17.VII, 松原)
 中野; (2♂♂, 16.VII, 桐野) (1ex., 20.X, 金井)
 バンナ岳; (2♂♂, 25.VII, 小野)
45. キタテハ *Polygonia c-aureum* Linnaeus
 白浜; (1ex., 21.X, 金井)
46. ルリタテハ *Kaniska canace* Linnaeus
 カンピラの滝; (1ex., 16.VII, 金井)
 古見; (1ex., 18.VII, 金井)
 月ヶ浜; (1ex., 20.VII, 松原)
 バンナ岳; (1ex., 23.VII, 松原) (1♀, 23.VII, 桐野) (1♂, 30.VII, 米沢)
 (1ex., 31.VII, 小野) (1ex., 22.X, 金井)
 米原; (1ex., 23.VII, 永田)
47. ヒメアカタテハ *Cynthia cardui* Linnaeus
 バンナ岳; (1♂, 30.VII, 米沢) (1ex., 31.VII, 小野)
 宮良; (1ex., 24.X, 金井)
48. アカタテハ *Vanessa indica* Herbst
 バンナ岳; (2exs., 22.X, 金井)
 美崎町; (目撃1ex., 24.VII, 永田・松原)
49. アオタテハモドキ *Precis orithya* Linnaeus
 上原; (3♂♂2♀♀, 16.VII, 永田)
 上原山; (1♀, 23.VII, 金井)
 浦内; (1♂1♀, 17.VII, 松原) (1♂1♀, 20.VII, 松原)
 竹富島; (1♂1♀, 27.VII, 米沢)
 中野; (1♀, 12.VII, 小野) (2♀♀, 15.VII, 桐野) (2♀♀, 15.VII, 永田)
 (1♂, 16.VII, 桐野) (1♂, 19.VII, 小野) (2♂♂, 24.VII, 金井) 追加(1 1 ,
 21.X, 金井)
50. タテハモドキ *Precis almana* Linnaeus
 浦内; (1ex., 16.VII, 松原) (1ex., 18.VII, 金井) (1ex., 19.VII, 桐野)
 竹富島; (1ex., 27.VII, 小野)
 月ヶ浜; (1ex., 17.VII, 松原) (1ex., 18.VII, 桐野)
 中野; (1ex., 16.VII, 永田)
 バンナ岳; (1ex., 25.VII, 小野)
51. コノハチョウ *Kallima inachus* Boisduval
 於茂登岳; (目撃1ex., 23.VII, 溝口)
 カンピラの滝~マヤグスクの滝; (目撃1ex., 16.VII, 米沢)
 バンナ岳; (1ex., 22.VII, 桐野, 永田, 松原, 溝口) (目撃1ex., 23.VII, 桐野) ←訂正
 (1ex→目撃
 1ex)
52. ヤエヤマムラサキ *Hypolimnas antilope* Cramer
 月ヶ浜; (1♂1♀, 21.X, 金井)
53. メスアカムラサキ *Hypolimnas misippus* Linnaeus
 住吉; (1♀, 20.VII, 松原)
 竹富島; (1♀, 24.VII, 溝口) (2♀♀, 27.VII, 小野)

- バナナ岳; (1♂, 22.Ⅶ, 永田) (1♂, 22.Ⅶ, 米沢) (1♂, 23.Ⅶ, 桐野)
(4♂♂1♀, 25.Ⅶ, 米沢)
54. リュウキュウムラサキ *Hypolimnas bolina* Linnaeus
浦内; (1♂, 16.Ⅶ, 松原) (2♂♂, 17.Ⅶ, 松原)
大原; (1♂, 22.Ⅶ, 米沢)
住吉; (1♀, 20.Ⅶ, 松原)
竹富島; (2♂♂, 24.Ⅶ, 桐野) (2exs., 24.Ⅶ, 永田)
(3♂♂3♀♀, 24.Ⅶ, 松原) (3♂♂3♀♀, 24.Ⅶ, 溝口)
(1♂1♀, 27.Ⅶ, 米沢) (3♀♀, 27.Ⅶ, 小野) (1♂, 23.Ⅹ, 金井)
万勢岳; (1♀, 23.Ⅶ, 桐野)
バナナ岳; (2♂♂, 22.Ⅶ, 松原) (1♀, 22.Ⅶ, 桐野) (1♂1♀, 25.Ⅶ, 小野)
(1♀, 25.Ⅶ, 米沢) (1♂1♀, 22.Ⅹ, 金井)
宮良; (1♀, 24.Ⅶ, 金井)
55. イシガケチョウ *Cyrestis thyodamas* Boisduval
浦内; (1ex., 19.Ⅶ, 松原)
大富; (1ex., 21.Ⅶ, 松原)
カンピラの滝~マヤグスクの滝; (1♂, 22.Ⅶ, 金井)
仲間川林道; (1♂, 21.Ⅶ, 桐野)
バナナ岳; (1♂1♀, 25.Ⅶ, 小野)
マヤグスクの滝; (2exs., 17.Ⅶ, 金井) (1♀, 17.Ⅶ, 桐野)
56. スミナガシ *Dichorragia nesimachus* Boisduval
於茂登岳; (1ex., 23.Ⅶ, 溝口)
白浜; (1ex., 16.Ⅶ, 松原)
バナナ岳; (1ex., 23.Ⅶ, 松原) (1ex., 23.Ⅶ, 桐野) (2♂♂, 24.Ⅶ, 米沢)
(1♂, 30.Ⅶ, 米沢)
- Ⅶ ジャノメチョウ科 Satyridae
57. マサキウラナミジャノメ *Ypthima masakii* Ito
カンピラの滝; (1ex., 16.Ⅶ, 桐野) (1ex., 18.Ⅶ, 永田)
白浜; (1ex., 16.Ⅶ, 松原) (1ex., 19.Ⅶ, 溝口) (1ex., 20.Ⅶ, 金井)
白浜林道; (1♂, 21.Ⅶ, 桐野)
月ヶ浜; (3exs., 17.Ⅶ, 松原) (1ex., 20.Ⅹ, 金井)
中野; (1ex., 16.Ⅶ, 桐野)
バナナ岳; (1ex., 22.Ⅶ, 桐野) (2♂♂, 25.Ⅶ, 小野)
58. ヤエヤマウラナミジャノメ *Ypthima yayeyamana* Nire
バナナ岳; (1ex., 22.Ⅶ, 松原) (1♀, 25.Ⅶ, 小野) (1ex., 21.Ⅹ, 金井)
59. シロオビヒカゲ *Lethe europa* Fabricius
白浜; (1♂, 20.Ⅶ, 金井)
唐人墓; (1♂, 23.Ⅶ, 桐野) (1♂, 23.Ⅶ, 松原) (1♂, 23.Ⅶ, 溝口)
60. リュウキュウヒメジャノメ *Mycalesis madjicosa* Butler
古見; (1♂, 18.Ⅶ, 桐野)
白浜; (1ex., 16.Ⅶ, 松原)
白浜林道; (1ex., 21.Ⅹ, 金井)

- 月ヶ浜; (1ex., 18.VII, 金井)
 バンナ岳; (2♀♀, 30.VII, 米沢) (1♂, 30.VII, 米沢)
61. ウスイロコノマチ ヨウ *Melanitis leda* Linnaeus
 宇良部岳; (1♂1♀, 30.VII, 米沢)
 唐人墓; (1♀, 23.VII, 桐野)
 中野; (1ex., 15.VII, 金井)
- VIII セセリチ ヨウ科 HesperIIDae
62. コウトウシロシタセセリ *Tagiades trebellius* Hopffer
 上原; (1ex., 16.VII, 永田)
 於茂登岳; (1ex., 23.VII, 永田) (1ex., 23.VII, 溝口)
 軍艦岩; (1ex., 21.VII, 永田) (1ex., 22.VII, 永田)
 白浜; (1ex., 16.VII, 松原)
 白浜林道; (1ex., 21.X, 金井)
 仲間川林道; (1ex., 21.VII, 溝口) (目撃1, 21.VII, 桐野) ←訂正 (目撃1 目撃1ex)
 バンナ岳; (2exs., 25.VII, 小野) (3exs., 31.VII, 米沢) (1ex., 22.X, 金井)
63. アオバセセリ *Choaspes benjaminii* Guérin-Ménéville
 バンナ岳; (1♂, 30.VII, 小野)
64. タイワンアオバセセリ *Badamia exclamationis* Fabricius
 白浜林道; (1♀, 21.X, 金井)
65. ネットイアカセセリ *Telicota colon* Fabricius
 仲間川林道; (1♀, 21.VII, 溝口)
 バンナ岳; (1♀, 22.VII, 溝口)
66. クロボシセセリ *Suastus gremius* Fabricius
 浦内; (1♂, 22.VII, 金井)
 宇良部岳; (1♀, 30.VII, 桐野) ←訂正 (桐野 米沢)
 カンピラの滝; (1♀, 18.VII, 桐野)
 古見; (1ex., 18.VII, 松原)
 月ヶ浜; (1ex., 21.VII, 桐野)
 米原; (1ex., 23.VII, 松原)
67. チャバネセセリ *Pelopidas mathias* Fabricius
 浦内; (1♀, 20.VII, 金井) (2♀♀, 20.VII, 桐野)
 カンピラの滝; (1♀, 21.VII, 金井)
 白浜; (1♂, 19.VII, 溝口)
 白浜林道; (1♀, 21.VII, 桐野)
 月ヶ浜; (1♀, 17.VII, 松原)
 中野; (1♀, 19.VII, 小野) (1♂, 19.VII, 松原)
 バンナ岳; (2♀♀, 22.VII, 松原) (1♀, 23.VII, 桐野)
 宮良; (1♂1♀, 24.VII, 金井)
 米原; (1♂1♀, 23.VII, 松原)

68. トガリチャバネセセリ *Pelopidas agna* Moore
 浦内; (1♂1♀, 17.VII, 松原) (1♂, 19.VII, 金井)
 白浜; (1♀, 16.VII, 松原)
 竹富島; (1♀, 24.VII, 松原)
 月ヶ浜; (1♂, 22.VII, 松原)
 中野; (1♀, 16.VII, 桐野)
 バンナ岳; (1♂, 22.VII, 松原) (1♂, 25.VII, 小野)
69. ヒメイチモンジセセリ *Parnara naso* Fabricius
 バンナ岳; (2♂♂1♀, 22.VII, 松原)
70. ユウレイセセリ *Borbo cinnara* Wallace
 浦内; (1♂, 17.VII, 松原)
 於茂登岳; (1♂, 23.VII, 溝口)
 カンピラの滝; (1ex., 18.VII, 桐野)
 白浜; (1♀, 16.VII, 松原)
 住吉; (1ex., 20.VII, 松原)
 月ヶ浜; (1♀, 17.VII, 松原)
 バンナ岳; (1♂, 22.VII, 松原) (1ex., 25.VII, 小野) (1ex., 22.X, 金井)
71. クロセセリ *Notocrypta curvifascia* C.&R.Felder
 於茂登岳; (1♂, 23.VII, 溝口)
 軍艦岩; (1♂, 17.VII, 金井)
 白浜; (1♂, 19.VII, 金井) (1ex., 19.VII, 溝口)
 白浜林道; (1ex., 18.VII, 松原)
 中野; (1ex., 21.X, 金井)
 バンナ岳; (1♀, 31.VII, 米沢)
72. テツイロピロウドセセリ *Hasora badra* Moore
 白浜; (1♀, 18.VII, 松原) (1ex., 19.VII, 金井) (1ex., 19.VII, 永田)
 (1♀, 19.VII, 松原) (1♀, 20.VII, 桐野) (1♀, 21.VII, 松原)
 (1♀, 21.VII, 桐野)
 白浜林道; (1ex., 21.X, 金井)

以上、7月15日～31日までの17日間の西表島、石垣島、竹富島、与那国島4島における採集と目撃記録である。尚、10月20日～24日まで、金井賢一（理学部2年）が西表島石垣島、竹富島を再度採集に訪れた際の記録も合わせて記載しておく。

学名及び種の配列は全て「原色日本蝶類図鑑」（保育社）によったが、60. リュウキュウヒメジャノメの学名については独立種として記載のある「原色日本蝶類生態図鑑（Ⅳ）」（保育社）に従った。

〔桐野〕

参考文献

- 川副昭人・若林守男（1985）原色日本蝶類図鑑．保育社．
 福田晴夫・他（1984）原色日本蝶類生態図鑑（Ⅳ）．保育社．

（かない けんいち・きりの あつこ）

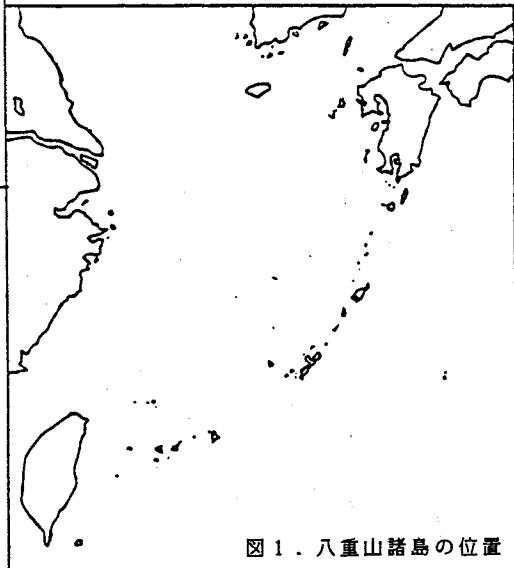
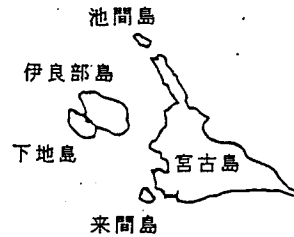


図1. 八重山諸島の位置

先 島 諸 島

25° N

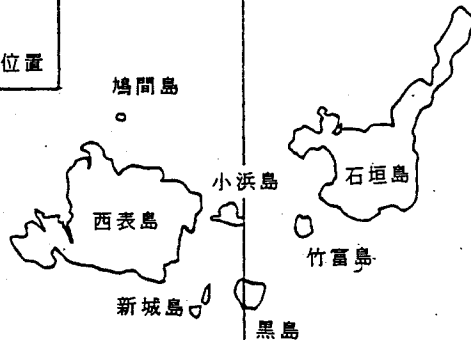


水納島 (Munashi Island)

多良間島 (Tarama Island)

宮 古 諸 島

鳩間島 (Tobu Island)



24° N

八 重 山 諸 島



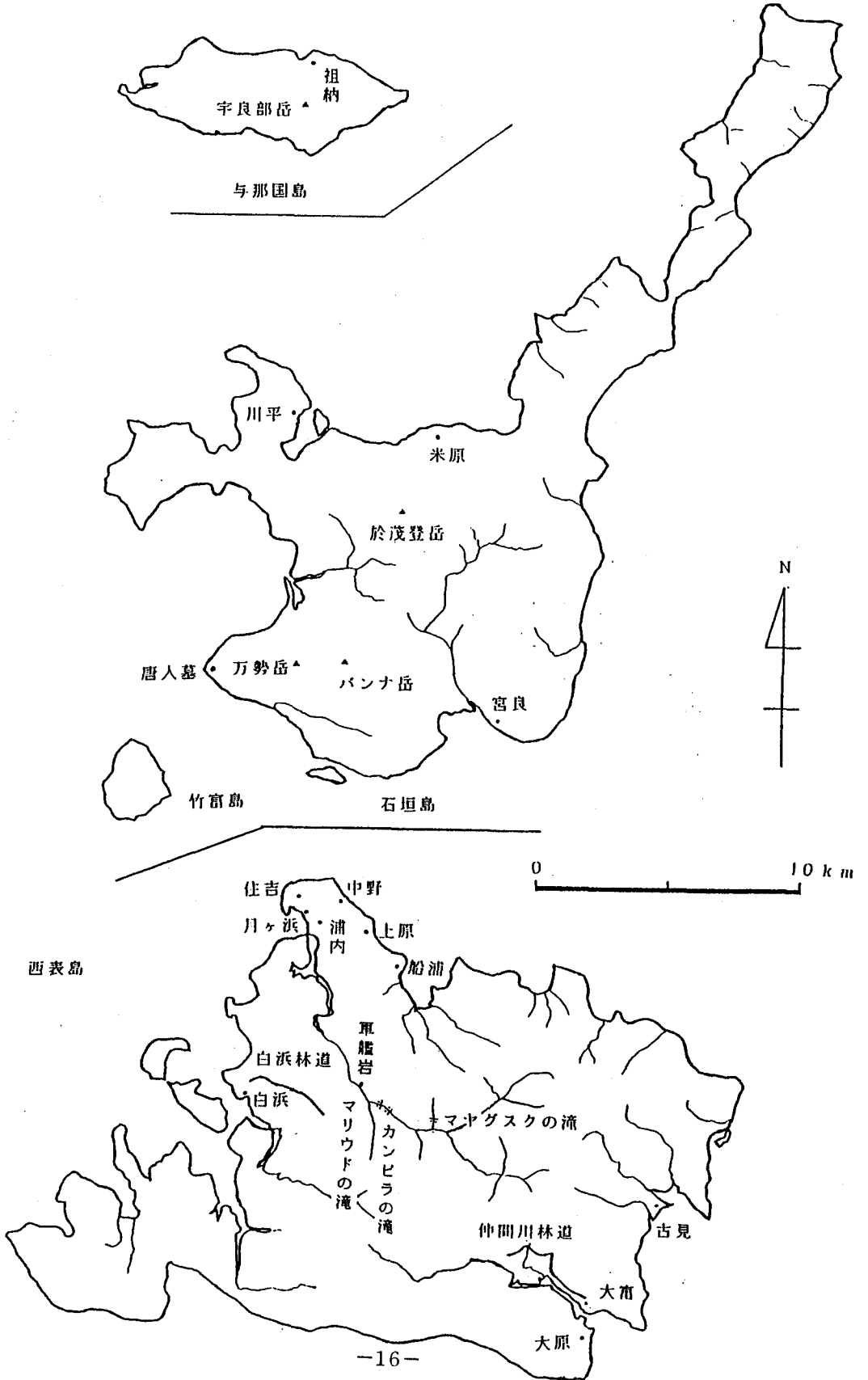
123° E

124° E

125° E

図2. 八重山諸島

図3. 島内の採集地



八重山諸島の甲虫（1990年夏期合宿）

小野雅幸・永田武志

今回、OBの溝口氏を含む3人の甲虫屋がスウィーピング・ビーティング・ルッキング・灯火採集・果実トラップ（何も得られなかった）により得た甲虫（全て成虫）は、25科に渡る115種である（掲載してあるのは104種）が、これは八重山諸島に産する全甲虫の1割にも満たない。成虫期間が私達の採集期間と重ならなかった種も相当いたが、朽ち木崩し・糞採集・水辺での採集・腐肉トラップ等を全く行わなかったことや灯火採集で大きなサキシマヒラタのことがばかり考えていた故に小型種をないがしろにしていたこと、昼間蝶ばかり追いかけて回っていた日があったことなどが大きく響いたようである。朽ち木崩しと腐肉トラップだけでも行っていたら、ヒラタムシ・オサムシ・エンムムシ・ハネカクシ上科の甲虫をもっと採集することができただろうが……、と言っても遅いのだが。本合宿で得た教訓は次回から生かさねばならぬ。

今回の採集記録は、採集地や数の採り方も含めた採集方法に偏りがあることから1990年7月中～下旬の八重山諸島の甲虫相をしっかりと反映していないと思われるが、参考になる部分も少なからずあると思う。一助となれば幸いである。

以下、特に印象深かった3種について記す（3種とも石垣・西表島の固有種である）。

オオアオコメツキ属の一種ヨツモンオオアオコメツキは、背面が光沢のある銅緑色をした美しい虫である。よく見ると、前胸背板の両側前後縁部に暗赤色の斑紋を有するのが分かる。於茂登岳で一本の木を見上げた時目に映った、木漏れ日をキラリと反射した一頭は一生忘れることができないだろう。

体長の3倍以上もある♂の長い触角は実長だけなら本国で横綱クラス、というコゲチャフタモンヒゲナガカミキリ。ハッとさせるのはそれだけではない。上翅中後部にある、程好い形をしたこげ茶色の二つの紋と体全体の白味を帯びた薄いココア色とが成す落ち着いた色調もそうである。於茂登岳にては、*Monochamus* 属の種にしては珍しいと言われる擬死を装う様がビーティングネット上で見られた。

通称“鉄アレイ”と呼ばれる黒くてヒョウタン型のかたい虫がクロカタゾウムシである。その姿形がこっけいであるのだが、それがいざとなると素早く動き回るので笑わずにはいられない。また、サササッ、と私の手を逃れて木の幹を這い回るその姿が「もしかして畏に陥れて逆襲するつもりなのじゃないのか、コイツは？」と私を一瞬不安にさせた手強い奴でもある。

最後に、同定に際して御指導下さった本会OBの中峯浩司氏に感謝申し上げる。

以下に宮古島平良市での採集記録も合わせて報告する。

〔永田〕

鞘翅目 COLEOPTERA

オサムシ亜目 ADEPHAGA

I ハンミョウ科 Cicindelidae

1. ヒメヤツボシハンミョウ *Cicindela psilica luchuensis* Brøuerius van Nidek
大富; (4exs., 21.VII, 溝口)
カンピラ; (2exs., 20.VII, 小野)
2. コハンミョウ *Cicindela specularis* Chaudoir
上原; (1ex., 18.VII, 永田)
中野; (3exs., 15.VII, 小野) (1ex., 15.VII, 溝口) (1ex., 16.VII, 小野)
(1ex., 19.VII, 永田)
3. シロヘリハンミョウ *Cicindela nivicincta* Chevrolat
中野; (1ex., 15.VII, 小野) (1♀, 21.VII, 永田)
4. タテスジハンミョウ *Cicindela striolata dorsolineolata* Chevrolat
中野; (2exs., 15.VII, 小野) (1ex., 15.VII, 永田) (1ex., 15.VII, 溝口)

II オサムシ科 Carabidae

5. オオアオモリヒラタゴミムシ *Colpodes buchanani* Hope
上原; (1ex., 18.VII, 小野)
6. イリオモテモリヒラタゴミムシ *Colpodes iriomotensis* (Habu)
軍艦岩; (3exs., 20.VII, 永田)
7. オオキベリアオゴミムシ *Epomis nigricans* (Wiedemann)
中野; (1ex., 21.VII, 小野)
8. コアトワアオゴミムシ *Chlaenius hamifer* Chaudoir
中野; (1ex., 16.VII, 小野)
9. オオアトボシアオゴミムシ *Chlaenius micans* (Fabricius)
上原; (1ex., 18.VII, 小野)
中野; (1ex., 15.VII, 永田)
10. ブロンズクビナガゴミムシ *Odacantha metallica* (Fairmaire)
中野; (1ex., 15.VII, 小野)

III ゲンゴロウ科 Dytiscidae

11. ヒメゲンゴロウ *Rhantus pulverosus* (Stephens)
中野; (1ex., 21.VII, 永田)
12. ウスイロシマゲンゴロウ *Hydaticus rhantoides* Sharp
中野; (1ex., 15.VII, 永田) (1ex., 21.VII, 永田)
13. コガタノゲンゴロウ *Cybister tripunctatus orientalis* Gschwendtner
中野; (1ex., 15.VII, 小野)

カブトムシ亜目 POLYPHAGA

IV ガムシ科 Hydrophilidae

14. コガタガムシ *Hydrophilus bilineatus cashimirensis* Redtenbacher
中野; (1ex., 15.VII, 小野) (2exs., 15.VII, 永田) (2exs., 21.VII, 永田)

15. ヒメガムシ *Sternolophus rufipes* (Fabricius)
 上原; (1ex., 18.VII, 小野)
 カンピラの滝; (1ex., 20.VII, 小野) (1ex., 20.VII, 永田)
 中野; (1ex., 15.VII, 小野) (1ex., 16.VII, 小野) (1ex., 16.VII, 永田)
16. ミナミヒメガムシ *Sternolophus inconspicuus* (Nietner)
 中野; (1ex., 15.VII, 永田)
17. シナトゲバゴマフガムシ *Berosus fairmairei* Zaitzev
 カンピラの滝; (3exs., 20.VII, 小野)
 中野; (2exs., 16.VII, 小野)
 V シテムシ科 Silphidae
18. オオモモブトシテムシ *Necrodes asiaticus* Portevin
 中野; (1♀, 16.VII, 小野)
 VI クワガタムシ科 Lucanidae
19. ヤエヤマノコギリクワガタ *Prosopocoilus motschulskyi pseudodissimilis* Y.Kurosawa
 中野; (1♀, 15.VII, 小野) (1♀, 15.VII, 米沢) (1♂, 19.VII, 小野)
 (1♂, 22.VII, 小野)
 全て灯火に飛来したものである。なお、♂は全て原菌型の個体である。
20. サキシマヒラタクワガタ *Dorcus platymelus sakishimanus* (Nomura)
 上原; (3♀♀, 18.VII, 小野) (1♀, 18.VII, 永田)
 宇良部岳; (1♀, 29.VII, 小野)
 於茂登岳; (1♀, 23.VII, 永田)
 カンピラの滝; (2♀♀, 20.VII, 小野) (1♀, 20.VII, 永田)
 中野; (2♂♂3♀♀, 15.VII, 小野) (2♂♂3♀♀, 15.VII, 永田)
 (5♂♂, 15.VII, 溝口) (1♀, 16.VII, 小野) (1♀, 16.VII, 永田)
 (1♀, 18.VII, 小野) (2♂♂2♀♀, 19.VII, 永田) (1♂1♀, 21.VII, 小野)
 宇良部岳と於茂登岳のもの以外は全て灯火に飛来したものである。なお、手元にある1♂ (19.VII, 永田) が1991年3月現在越冬中である。
21. ヤエヤマネブトクワガタ *Aegus laevicollis ishigakiensis* Nomura
 中野; (1♀, 15.VII, 永田)
 灯火に飛来した。
 VII センチコガネ科 Geotrupidae
22. マルエンマコガネ *Onthophagus viduus* Harold
 中野; (5exs., 16.VII, 小野) (2exs., 16.VII, 永田)
23. ウスチャマグソコガネ *Aphodius marginellus* (Fabricius)
 カンピラの滝; (1ex., 20.VII, 永田)
 VIII アツバコガネ科 Hybosoridae
24. フチトリアツバコガネ *Phaeochrous emarginatus* Castelnau
 上原; (1ex., 18.VII, 小野)
 カンピラの滝; (1ex., 20.VII, 小野) (2exs., 20.VII, 永田)
 白浜; (1ex., 19.VII, 溝口)
 中野; (6exs., 16.VII, 小野) (12exs., 16.VII, 永田)
 船浦; (1ex., 19.VII, 溝口)

マリウドの滝；(2exs., 17.VII, 小野) (4exs., 17.VII, 永田)
灯火に多数飛来した。

IX コガネムシ科 Scarabaeidae

25. オキナワコフキコガネ *Melolontha masafumii* Nomura
上原；(1♂, 18.VII, 永田)
中野；(1♀, 22.VII, 小野)
26. ヤエヤマヒメクロコガネ *Sophrops konishii* Nomura
上原；(1ex., 18.VII, 小野) (1ex., 18.VII, 永田)
カンピラの滝；(3exs., 20.VII, 小野) (2exs., 20.VII, 永田)
マリウドの滝；(2exs., 17.VII, 小野) (5exs., 17.VII, 永田)
27. ヤエヤマカンショコガネ *Apogonia bicarinata yaeyamana* Nomura
上原；(1ex., 18.VII, 小野) (2exs., 18.VII, 永田)
カンピラの滝；(2exs., 20.VII, 小野) (1ex., 20.VII, 永田)
中野；(1ex., 15.VII, 小野)
マリウドの滝；(1ex., 17.VII, 永田)
28. ヤエヤマビロウドコガネ *Maladera japonica yaeyamana* Nomura
マリウドの滝；(1ex., 17.VII, 永田)
29. オオマルビロウドコガネ *Maladera opima* (Nomura)
カンピラの滝；(1ex., 20.VII, 小野)
マリウドの滝；(1ex., 17.VII, 小野) (1ex., 17.VII, 永田)
30. オオシマビロウドコガネ *Maladera oshimana* Nomura
中野；(1ex., 16.VII, 小野)
マリウドの滝；(1ex., 17.VII, 永田)
31. チビビロウドコガネ *Maladera nitidiceps* Nomura
カンピラの滝；(1ex., 20.VII, 小野)
32. シナコイチャコガネ *Adoretus sinicus* Burmeister
上原；(1ex., 19.VII, 小野)
33. シャミセンコイチャコガネ *Adoretus falcungulatus* Nomura
マヤグスクの滝；(1ex., 16.VII, 溝口)
マリウドの滝；(1ex., 17.VII, 永田)
34. イシガキコガネ *Mimela ishigakiensis* (Sawada)
上原；(1ex., 18.VII, 小野)
カンピラの滝；(2exs., 20.VII, 小野) (1ex., 20.VII, 永田)
35. エサキドウガネ *Anomala esakii* Sawada
カンピラの滝；(1ex., 20.VII, 小野) (1ex., 20.VII, 永田)
中野；(1ex., 15.VII, 溝口) (1ex., 15.VII, 永田) (2exs., 16.VII, 小野)
船浦；(1ex., 19.VII, 溝口)
36. リュウキュウドウガネ *Anomala xanthopleura* Arrow
中野；(2exs., 15.VII, 永田)

37. ヤエヤマムシスジコガネ *Anomala edentula yaeyamana* Nomura
 上原; (3exs., 18.VII, 小野) (1ex., 18.VII, 永田)
 カンピラの滝; (1ex., 20.VII, 小野)
 中野; (1ex., 15.VII, 永田) (1ex., 16.VII, 小野) (1ex., 16.VII, 永田)
 (1ex., 19.VII, 永田) (1ex., 22.VII, 小野)
38. リュウキュウスジコガネ *Anomala matsumurai matsumurai* Sawada
 上原; (1ex., 16.VII, 永田)
 中野; (1ex., 22.VII, 小野)
39. チャイロカナブン *Cosmiomorpha similis nigra* Niihima et Kinoshita
 中野; (1ex., 15.VII, 永田)
 マリウドの滝; (1♂1♀, 17.VII, 永田)
40. イシガキシロテンハナムグリ *Protaetia ishigakia* (Fairmaire)
 八重山諸島亜種 ssp. *ishigakia* (Fairmaire)
 浦内大橋; (1♀, 20.VII, 永田)
 大原; (3♂♂, 22.VII, 小野)
 白浜; (2♂♂, 19.VII, 溝口)
 中野; (1♀, 20.VII, 中村)
 宮古島亜種 ssp. *miyakona* Y.Kurosawa
 平良; (1♂1♀, 15.VII, 永田)
41. タイワンカブトムシ *Oryctes rhinoceros* (Linné)
 上原; (3♂♂, 18.VII, 永田)
 中野; (2♂♂1♀, 15.VII, 小野) (3♂♂, 15.VII, 永田) (1♂1♀, 15.VII, 溝口)
 (1♂1♀, 16.VII, 小野) (1♀, 19.VII, 永田) (2♂♂1♀, 21.VII, 小野)
 (1♂2♀♀, 22.VII, 小野)
 船浦; (1♀, 18.VII, 永田) (1♂1♀, 19.VII, 小野)
 灯火に多数飛来した。
42. コカブトムシ *Eophileurus chinensis okinawanus* Nomura
 カンピラの滝; (1♀, 20.VII, 小野)
 灯火に飛来した。
43. オキナワコアオハナムグリ *Oxycetonia forticula ishigakiana* Nomura
 浦内大橋; (1ex., 20.VII, 永田)
 大富; (1ex., 21.VII, 溝口)
 中野; (1ex., 19.VII, 永田)
 X タマムシ科 Buprestidae
44. アオムネスジタマムシ *Chrysodema manillarum* Thomson
 宇良部岳; (1ex., 29.VII, 米沢)
 月ヶ浜; (1ex., 18.VII, 溝口)
 XI ホソクシヒゲムシ科 Callirhipidae
45. ナガクシヒゲムシ *Callirhipis miwai* Nakane
 カンピラの滝; (2♂♂, 20.VII, 小野)
 中野; (1♀, 19.VII, 米沢)
 船浦; (1♂, 19.VII, 溝口)

X II コメツキムシ科 Elateridae

46. ヨツモンオオアオコメツキ *Campsosternus matsumurae* Miwa
於茂登岳；(1ex., 23. VII, 永田)
広葉樹の樹液に来た。
川平；(1ex., 23. VII, 永田)
灯火に飛来した。
47. ノブオオオアオコメツキ *Campsosternus nobuoi* Ohira
宇良部岳；(4exs., 29. VII, 小野) (5exs., 29. VII, 米沢)
ギンネムに止まっていた。個体数はやや多いようである。
48. シロモンサビキコリ *Agrypnus scutellaris hamai* Ohira
白浜林道；(1ex., 20. VII, 溝口)
中野；(1ex., 15. VII, 永田) (1ex., 16. VII, 小野) (2exs., 21. VII, 松原)
49. サカグチホソサビキコリ *Agrypnus sakaguchii* (Miwa)
上原；(2exs., 18. VII, 小野)
カンピラの滝；(1ex., 16. VII, 溝口)
マリウドの滝；(1ex., 17. VII, 永田)
50. ヤエヤマサビコメツキ *Lacon yayeyamanus* (Miwa)
上原；(1ex., 18. VII, 永田)
51. オオフタモンウバタマコメツキ *Paracalais larvatus larvatus* (Candèze)
上原；(3exs., 18. VII, 永田)
カンピラの滝；(2exs., 20. VII, 小野)
白浜；(1ex., 21. VII, 永田)
中野；(1ex., 15. VII, 小野) (3exs., 15. VII, 永田) (1ex., 15. VII, 小野)
(5exs., 16. VII, 小野) (1ex., 16. VII, 永田) (2exs., 21. VII, 永田)
灯火に多数飛来した。
52. オオウスカバイロコメツキ *Chatanyus insularis isaai* Kishii
白浜；(1ex., 21. VII, 永田)
中野；(1ex., 16. VII, 小野) (1ex., 16. VII, 永田)
53. オモトオオクロクシコメツキ *Melanotus omotoensis* Ohira
上原；(1ex., 18. VII, 小野)
カンピラの滝；(2exs., 20. VII, 小野) (1ex., 20. VII, 永田)
白浜；(1ex., 21. VII, 永田)
中野；(1ex., 16. VII, 小野)
船浦；(1ex., 19. VII, 溝口)
マリウドの滝；(1ex., 17. VII, 永田)
54. クシコメツキ属の1種 *Melanotus* sp.
マリウドの滝；(1ex., 17. VII, 永田)
クシコメツキ *Melanotus legatus* Candèze に非常に近縁な種であると思われる。

X III ホタル科 Lampyridae

55. キイロフサヒゲボタル *Stenocladus bicoloripes* Pic
マヤグスクの滝；(1ex., 21. VII, 永田)

X IV ナガシンクイムシ科 Bostrychidae

56. キアシツヤナガシクイ *Xylothrips flavipes* (Illiger)
 中野; (1ex., 16. VII, 小野)
 X V カッコウムシ科 Cleridae
57. ナミモンニセナガカッコウムシ *Xenorthrius umbratus* Schenckling
 カンピラの滝; (2exs., 20. VII, 永田)
 バンナ岳; (1ex., 22 VII, 溝口)
 X VI ケシキスイムシ科 Nitidulidae
58. アカマダラケシキスイ *Lasiodactylus pictus* (MacLeay)
 中野; (1ex., 16. VII, 小野)
 X VII コメツキモドキ科 Languriidae
59. タイワンツヤコメツキモドキ *Caenolanguria insularis* Miwa et Chûjô
 上原; (1ex., 16. VII, 小野) (1ex., 19. VII, 小野)
 於茂登岳; (1ex., 26. VII, 小野)
 カンピラの滝; (1ex., 16. VII, 溝口)
 船浦; (1ex., 19. VII, 溝口)
 マヤグスクの滝; (1ex., 16. VII, 溝口) (2exs., 21. VII, 永田)
 X VIII テントウムシ科 Coccinellidae
60. ヤホシテントウ *Harmonia octomaculata* (Fabricius)
 カンピラの滝; (1ex., 20. VII, 永田)
 X IX ツチハンミョウ科 Meloidae
61. オキナワキゲンセイ *Zonitis okinawensis* (Miwa)
 上原; (1ex., 18. VII, 小野)
 カンピラの滝; (1ex., 20. VII, 小野)
 X X ハムシダマシ科 Lagriidae
62. ヒゲブトハムシダマシ *Luprops orientalis* (Motschulsky)
 上原; (1ex., 18. VII, 小野)
 X X I ゴミムシダマシ科 Tenebrionidae
63. オオクビカクシゴミムシダマシ *Dicraeosis carinatus* Gebien
 於茂登岳; (1ex., 26. VII, 小野)
 カンピラの滝; (6exs., 20. VII, 永田)
 船浦; (1ex., 19. VII, 溝口)
64. ミナミモンキゴミムシダマシ *Diaperis lewisi intersecta* Gebien
 カンピラの滝; (2exs., 20. VII, 永田) (5exs., 20. VII, 中村)
 マヤグスクの滝; (3exs., 16. VII, 溝口)
 マリウドの滝; (1ex., 17. VII, 永田)
 シロカイメンタケ (サルノコシカケ科) から得られた。灯火にも来た。
65. イリオモテエグリゴミムシダマシ *Uloma takarai* M.T.Chûjô
 カンピラの滝; (1♂1♀, 20. VII, 永田)
66. サキシマオオニジゴミムシダマシ *Hemicera sakishimensis* M.T.Chûjô
 上原; (2exs., 19. VII, 小野)
 カンピラの滝; (2exs., 20. VII, 永田)
 白浜; (1ex., 19. VII, 溝口) (2exs., 23. VII, 小野)

67. ヤエヤマカタビロキマワリモドキ *Phaedis marmoratus* M.T.Chûjô
中野；(1ex., 19.VII, 永田)
68. アラメズビロキマワリモドキ *Gnesis magnipunctatus* (M.T.Chûjô)
於茂登岳；(1ex., 23.VII, 永田)
69. カラカネチビキマワリモドキ *Tetragonomenes palpaloides* (Nakane)
於茂登岳；(1ex., 23.VII, 永田)
70. オオニシキマワリモドキ *Campsiomorpha formosana ryukyuensis* Matsumoto
於茂登岳；(1ex., 23.VII, 溝口)
白浜；(1ex., 20.VII, 溝口) (1ex., 21.VII, 永田)
マヤグスクの滝；(1ex., 16.VII, 溝口)
マリウドの滝；(1ex., 17.VII, 永田)
71. ヒメニシキマワリモドキ *Pseudonantes purpurivittatus* (Marseul)
カンビラの滝；(1ex., 20.VII, 永田)
72. イブシキマワリ *Plesiophthalmus fuscoenescens* Fairmaire
於茂登岳；(1ex., 23.VII, 永田)
カンビラの滝；(1ex., 18.VII, 小野)
バンナ岳；(1ex., 22.VII, 永田) (1ex., 22.VII, 溝口)
マヤグスクの滝；(1ex., 16.VII, 溝口)
マリウドの滝；(1ex., 17.VII, 永田)
73. セスジナガキマワリ *Strongylium cultellatum* Maklin
カンビラの滝；(1ex., 20.VII, 永田)
- X X II カミキリムシ科 Cerambycidae
74. コゲチャトゲフチオオウスバカミキリ *Macrotoma fisheri formosae* Gressitt
上原；(3exs., 18.VII, 小野) (5exs., 18.VII, 永田)
カンビラの滝；(3exs., 20.VII, 小野) (3exs., 20.VII, 永田)
白浜；(目撃2exs., 21.VII, 永田)
中野；(1ex., 15.VII, 中村) (2exs., 16.VII, 小野) (1ex., 19.VII, 米沢)
マヤグスクの滝；(1ex., 16.VII, 溝口)
全て灯火に飛来したものである。
75. イエカミキリ *Stromatium longicorne* (Newman)
川平；(1♀, 23.VII, 永田)
灯火に飛来した。
76. ヨツスジトラカミキリ *Chlorophorus quinquefasciatus* (Castelnau et Gory)
白浜林道；(1ex., 20.VII, 溝口)
バンナ岳；(2exs., 22.VII, 溝口)
77. イシガキゴマフカミキリ *Mesosa yonaguni* Hayashi
石垣・西表島亜種 ssp. *subkonoi* Breuning
上原；(3exs., 19.VII, 小野)
於茂登岳；(1ex., 23.VII, 溝口)
白浜；(1ex., 19.VII, 溝口)
白浜林道；(1ex., 20.VII, 溝口)
中野；(2exs., 19.VII, 永田)

- バンナ岳；(1ex., 22.VII, 溝口)
 船浦；(1ex., 19.VII, 溝口)
 竹富・波照間・小浜島亜種 ssp. *kashiwaii* Kusama et Takakuwa
 竹富島；(1ex., 24.VII, 永田)
 宮古諸島亜種 ssp. *semipraelongipes* Kusama et Takakuwa
 宮古島平良；(4exs., 15.VII, 永田)
78. ヒロオビオオゴマフカミキリ *Mesoereis koshunensis horiana* (Breuning et Ohbayashi)
 於茂登岳；(1♀, 23.VII, 永田) (1♀, 23.VII, 溝口)
79. ヨツスジカミキリ *Micromulciber quadrisignatus* Schwarzer
 マリウドの滝；(1♂, 20.VII, 永田)
 ヤシ科の1種の枯れ葉からピーティングにより得た。
80. タイワンチビカミキリ *Sybra pascoei* Lameere
 八重山諸島亜種 ssp. *ishigakii* Breuning et Ohbayashi
 上原；(3exs., 19.VII, 小野)
 白浜；(1ex., 19.VII, 溝口)
 中野；(4exs., 19.VII, 永田)
 バンナ岳；(1ex., 22.VII, 永田)
 船浦；(2exs., 19.VII, 溝口)
 米原；(1ex., 23.VII, 永田)
 宮古諸島亜種 ssp. *miyakoensis* Hayashi
 平良；(1ex., 15.VII, 永田)
 海岸沿い(低地の林縁や荒れ地を指す)の各種広葉樹の枯れ枝や枯れ蔓から得られたが、内陸部(林内を指す)では得られなかった。これは本種の寄主植物が内陸部に分布しないためであろうか(寄主植物は未だに不明)。また、長い年月に渡る他種とのかね合いの結果とも考えられる。というのも、極めて個体数の多かった同属の後2種(海岸沿いでも内陸部でも得られた)に比べるとかなり少なかったからである。
81. アトモンチビカミキリ *Sybra baculina* Bates
 八重山諸島亜種 ssp. *mimogeminata* Breuning et Ohbayashi
 上原；(1ex., 16.VII, 小野) (2exs., 19.VII, 小野)
 大富；(2exs., 21.VII, 溝口)
 於茂登岳；(1ex., 23.VII, 永田) (2exs., 23.VII, 溝口)
 カンピラの滝；(3exs., 20.VII, 永田)
 白浜；(1ex., 19.VII, 溝口)
 白浜林道；(1ex., 20.VII, 溝口)
 中野；(5exs., 19.VII, 永田)
 船浦；(2exs., 19.VII, 溝口)
 マヤグスクの滝；(1ex., 21.VII, 永田)
 宮古諸島亜種 ssp. *miyakoana* Hayashi
 平良；(1ex., 15.VII, 永田)

82. アヤモンチビカミキリ *Sybra ordinata* Bates
 八重山諸島亜種 ssp. *flavostriata* Hayashi
 上原; (9exs., 19.VII, 小野)
 大富; (1ex., 21.VII, 溝口)
 於茂登岳; (1ex., 23.VII, 永田)
 カンピラの滝; (2exs., 20.VII, 永田)
 白浜; (2exs., 19.VII, 溝口)
 白浜林道; (1ex., 20.VII, 溝口)
 中野; (3exs., 19.VII, 永田)
 バンナ岳; (2exs., 22.VII, 溝口)
 船浦; (6exs., 19.VII, 溝口)
 宮古諸島亜種 ssp. *miyakojimana* Hayashi
 平良; (2exs., 15.VII, 永田)
83. ハヤシサビカミキリ *Ropica hayashii* Breuning
 上原; (1ex., 19.VII, 小野)
 大富; (1ex., 21.VII, 溝口)
 マヤグスクの滝; (1ex., 16.VII, 溝口)
84. ゴマフサビカミキリ *Ropica loochooana* (Matsushita)
 白浜; (1ex., 21.VII, 永田)
85. タテスジドウボソカミキリ *Pothyne formosana chocholatoides* Breuning et Ohbayashi
 白浜; (1♀, 19.VII, 溝口)
 白浜林道; (1♂, 20.VII, 溝口)
86. ヨコスジサビカミキリ *Pterolophia latefascia* Schwarzer
 中野; (1ex., 19.VII, 溝口)
 船浦; (1ex., 21.VII, 池) ←訂正(船浦 中野)
87. キマダラヒメヒゲナガカミキリ *Monochamus maruokai* Hayashi
 於茂登岳; (1ex., 23.VII, 溝口)
88. コゲチャフタモンヒゲナガカミキリ *Monochamus asiatics* (Hayashi)
 於茂登岳; (1♂, 23.VII, 永田) (2♂♂1♀, 23.VII, 溝口)
89. キボシカミキリ *Psacotha hilaris* (Pascoe)
 石垣・竹富・西表島亜種 ssp. *ishigakiana* Ohbayashi et N. Ohbayashi
 米原; (1♂, 23.VII, 永田)
 与那国島亜種 ssp. *yonaguniana* Ohbayashi et N. Ohbayashi
 宇良部岳; (1ex., 29.VII, 米沢)
90. ヤエヤマフトカミキリ *Pebblephaeus yayeyamai yayeyamai* (Breuning)
 於茂登岳; (2exs., 23.VII, 溝口)
 白浜; (1ex., 19.VII, 溝口) (1ex., 20.VII, 溝口)
 バンナ岳; (1ex., 22.VII, 溝口)
91. イシガキフトカミキリ *Pebblephaeus ishigakianus* (Yokoyama)
 バンナ岳; (1ex., 22.VII, 溝口)
92. イシガキクワカミキリ *Apriona yayeyamai* Breuning
 上原; (1ex., 18.VII, 小野)

93. イツホシシロカミキリ *Olenecamptus bilobus nipponensis* Dillon et Dillon
 白浜；(目撃1ex., 21.VII, 永田)
 中野；(1ex., 15.VII, 永田)
 2頭とも灯火に飛来した。ピークを過ぎていたためか、ガジュマルを後食する姿などは見られなかった。
94. シモフリナガヒゲカミキリ *Xenolea asiatica* (Pic)
 上原；(2exs., 19.VII, 小野)
 船浦；(2exs., 19.VII, 溝口)
95. オビレカミキリ *Euseboides matsudai matsudai* Gressitt
 カンピラの滝；(1ex., 16.VII, 溝口)
 X X III ハムシ科 Chrysomelidae auct.
96. オキナワイチモンジハムシ *Morphosphaera coerulea* (Schönfeldt)
 カンピラの滝；(1ex., 20.VII, 永田)
97. アマミキバラヒメハムシ *Exosoma amamiense* (Nakane et Kimoto)
 カンピラの滝；(1ex., 20.VII, 永田)
 X X IV ミツギリゾウムシ科 Brentidae
98. ヤエヤマミツギリゾウムシ *Baryrhynchus yaeyamensis* Morimoto
 於茂登岳；(1♂, 23.VII, 永田) (1♂1♀, 23.VII, 溝口)
 X X V ゾウムシ科 Curculionidae
99. クロスジクチフトゾウムシ *Macrocorynus psittacinus* (Redtenbacher)
 軍艦岩；(2exs., 20.VII, 永田)
100. オキナワクワゾウムシ *Episomus mori* Kôno
 船浦；(1ex., 19.VII, 溝口)
101. コフキゾウムシ *Eugnathus distinctus* Roelofs
 白浜；(1ex., 19.VII, 溝口)
102. クロカタゾウムシ *Pachyrhynchus infernalis* Fairmaire
 カンピラ；(1ex., 20.VII, 永田) (2exs., 21.VII, 永田)
 白浜林道；(1ex., 20.VII, 溝口)
 中野；(1ex., 19.VII, 永田) (2exs., 19.VII, 小野)
 バンナ岳；(2exs., 22.VII, 溝口) (2exs., 25.VII, 小野)
 マヤグスクの滝；(1ex., 16.VII, 溝口)
 マリウドの滝；(1ex., 17.VII, 永田)
 各種の生木や枯木で見られた。樹液にも来た。
103. マダラカレキゾウムシ *Acicnemis maculaalba* Roelofs
 カンピラ；(1ex., 20.VII, 永田)
104. ヒラヤマメナガゾウムシ *Aclees hirayamai* Kôno
 軍艦岩；(1ex., 20.VII, 永田)
 中野；(1ex., 19.VII, 永田)
 体表面に散布されているピンク色の粉が印象的な虫である。この粉は本種が動くにつれて離脱していき、最後には黒っぽい虫になる。採集時にはピンク色のゾウムシが採れたと大喜びしたのだが……。

科の分類と配列は原色日本甲虫図鑑Ⅰ（保育社）に、学名と和名は同Ⅱ～Ⅳ（同）に従った。
ただし、クワガタムシ科とカミキリムシ科は、それぞれ検索入門クワガタムシ（同）、日本産
カミキリ大図鑑（講談社）に従った。

〔永 田〕

参考文献

- 日本鞘翅目学会（1984）日本産カミキリ大図鑑．講談社．
森本 桂・他（1984～1986）原色日本甲虫図鑑（Ⅰ）～（Ⅳ）．保育社．
東 清二・他（1987）沖縄昆虫野外観察図鑑第2巻．沖縄出版．
岡島秀治・若林守男（1988）検索入門クワガタムシ．保育社．

（おの まさゆき・ながた たけし）

1990年鹿児島県下の迷蝶の記録

金井賢一・永田武志・桐野敦子・米沢俊彦

1990年夏からの迷蝶採集について報告する。今回は採ることに夢中になってしまったことが多々あり、辺りの食草を調べ損ったなど不備な点が多かった。次回からは天候図や食草などにもっと注意を払っていきたい。

なお、採集者名中の永田ムツミは部員永田武志の母である。

1. アマミウラナミシジミ

9月9日(1♂金井, 1ex.桐野目撃) 魚見岳
山頂で未同定の葉を占有していた個体を採集。

2. アオタテハモドキ

8月27日(1♂金井) 鹿児島市皆与志
集落内の空き地で燃え残りの炭を中心に占有しアオスジアゲハに対して追尾していた。
完品。

3. メスアカムラサキ

8月27日(1♂永田武志) 三重岳
山頂で木の梢を占有していた。後翅に傷有り。
8月31日(1♀永田武志, 1♂金井目撃) 千貫平
風の強い日であった。
9月9日(1♂1♀桐野目撃) 魚見岳
9月12日(1♂永田ムツミ) 下甕島鹿島
10月8日(2♂♂米沢他目撃) 魚見岳
台風通過後の暖かい晴れた日であった。

4. リュウキュウムラサキ

6月15日(1♀永田ムツミ) 下甕島鹿島
8月27日(1♂金井) 三重岳
山頂で山肌沿いに吹き上げられたものを採集。完品。
8月31日(1ex.永田武志他目撃) 魚見岳
かなりボロであった。
9月20日(1♂永田ムツミ) 下甕島鹿島
9月28日(1♀永田武志) 下甕島鹿島
空き地で旋回と着地とを繰り返していた。未同定の植物に腹端を押し当てていたが、卵は見つからなかった。降り出した雨を避けて庭木の葉裏に止まったところを採集。
10月9日(1ex.桐野目撃) ←追加(魚見岳)

5. ウスイロコノマチョウ

9月19日(1ex.米沢) 鹿児島市内
台風の通過後であった。
10月30日(1ex.米沢) 鹿大構内

参考までに、採集にいったが採れなかった日も付記しておく。

9月30日魚見岳

29日に台風が通過したのでいって見た。しかし山頂にはキアゲハ、ウラナミシジミなどがわずかに見られたのみであり、まるで台風に持っていかれたようだった。

10月 8日開門岳南麓 ←訂正(門 開)

クズを見たがウラナミシジミが飛んでいるだけであった。花穂に未同定の幼虫を採集したが、死亡。

11月 6日三重岳

頂上に蝶は見られなかった。

12月 2日三重岳

中腹辺りでツマグロヒョウモンを目撃。(永田武志)

(かない けんいち・ながた たけし・きりの あつこ・よねざわ としひこ)

1981年沖永良部島合宿

*高井 泰

もう10年も前の合宿のことを書かなければならない。手許の記録らしきものをあさってみたが何もない。まともな資料もなく、私の記憶のみに頼って書いたものなので、間違い等も相当あるのではないかと思うが、ご容赦願いたい。ともかく10年前に戻ったつもりで、思いつくままに書かせてもらおう。

沖永良部島というのは、着いてみるとベチャンコな島でとても前年の徳之島のような迫力はなく、正直なところがっかりした。古い「月刊むし」の琉球特集など見ると不思議な島だというので行く前は少し期待していたのだが、いざ眼の前で島を見ると、とても虫がいるようには見えないのである。平らだというだけではなく、サトウキビだらけで森林がない。こんな島で1週間もいるのかと思うと、船が着く前に気が萎えてしまった。

たしかに採集を始めてみると、徳之島のように量的に多くの虫がみられるわけではないが、ノコギリクワガタやアオドウガネ、ムシスジコガネなど徳之島のものとは少し違って、なかなか面白かった。特に成果があがったのは、公民館の裏にたくさんの蛍光灯やブルーライトをぶらさげて行った夜間採集で、はじめはこちらをがっかりさせた広い水田から次々と水生昆虫が飛来したのである。目録にみるように、ゲンゴロウ科など多くの種が採集できた。場所は違うが、ツインメルマンセスジゲンゴロウは、最近でこそ生物学科OBの松井英司氏があちらこちらで採集されているが、当時まだ五島列島の福江島とトカラ中之島から各1例が知られているだけの大珍種であった。

公民館には来てもらいたいわけではないのに、毎晩無数のアオドウガネがやってきた。これが扇風機に飛び込んで、ちぎれて飛んでくるので、これを避けて寝るのが大変だった。しかし1頭だけワインレッドの美しい色をしたものがあって、見つけたときは感動した。標本は後で中根先生にさしあげて手許にないが、印象に残るものである。

そのほか思い出深いのは、手前味噌だがエラブナガタムシで、中根先生に *Agrilus takaii* と命名していただいた (Nakane, 1983)。この類では結構大型で特徴のある種なので、未記載種というのは意外だった。ミナミエグリゴミムシダマシも以前から採集はされていたらしいが、当時は未記載だったようである。本土では見たこともない大きな *Uromia* だったので、やはり南は違うなと感心したものだ。

また小型だがなかなか面白かったのは、ツヤチビヒョウタンヒゲナガゾウムシで、ハムシか何かだろうと思い込んでいたが、偶然の機会に中根先生に見ていただき、ヒゲナガゾウムシだと教えていただいた。この島からは後に半球形のヒゲナガゾウムシが記載されたが、これは採集できなかった。ゾウムシではイズマルクチカクシゾウムシやケシクチカクシゾウムシは採集当時未記載だったものである。前の種は徳之島でも採集できたが、後の種は初めて採集できたもので、ススキの根ぎわなどから採集したが、かわいらしい種である。

ハチでもアカオビチビドロバチは馬場金太郎博士採集の沖縄本島産の2頭と共に新種として記載される材料になった (Yamane and Gusenleitner, 1982: 採集年は1980となっているが誤り)。またオオフタオビドロバチも亜種 *amamense* が記載される材料になっている (Yamane and Tano, 1983)。特に前の種はあまり多いものではないようだ。田皆岬の小道では、チビアシナ

※本会OB、現在岐阜県立中濃高等学校教諭

ガバチの巣も見ることができた。

このほか無数のクマゼミに驚いたりしたことも、今は何もかもが懐かしい。そういえばこの合宿の時、大山で水主君がコノハチョウを見たのだが、当時は誰もこの島にコノハチョウがいるとは思ってもいず、皆から昼間から何を寝ぼけとったかと散々馬鹿にされていたが、その後この島で大発生して、今では誰も何とも思わない。もう10年も経ったのだなと改めて思ってしまう。

ともかくも1週間は瞬く間に過ぎた。私は海水浴する機会もなく、風呂もなかったが、毎日汗まみれになっていた。女性陣も大変だっただろうと思う。もっとも私は普段から1週間に1回程度しか風呂に入っていなかったの、それほど何とも思わなかったが(学生時代のことである)。そのほかにもたくさんの思い出が残っている。S君が口説いていた小学生は、もう20歳を過ぎた頃だろうか。2回も同じ店で財布を忘れて、アイスクリームをただでもらって来たのは私だが、領収書などというものを見たこともないお米屋さんに一生懸命説明して、紙に書いてもらって来たのは大原君だった。毎日公民館へ大挙して遊びに来た小学生のことや島の人の親切は、今でも忘れられない。帰路の船は我々の行いが悪かったのであろうか、台風のために予定の港に着かず、慌ててタクシーでそちらへ移動したうえ、そこで夕方まで待たされるというはめにあった。それでもまた行ってみたい島である。

合宿期間 1981年7月12日出発13日現地着~19日現地発20日帰着

合宿場所 知名町新城公民館

文献 (甲虫関係のものについては、目録の最後に掲げた)

Yamane, S. and J. Gusenleitner. 1982. Die *Stenodynerus*-Arten Japans (Hymenoptera: Eumenidae). *Rep. Fac. Sci. Kagoshima Univ. (Earth Sci. & Biol.)*, (15): 113-127.

Yamane, S. and T. Tano. 1983. Studies on the genus *Anterhynchium* and its related genera of the Ryukyu Islands, Japan (Hymenoptera, Eumenidae). *Mem. Kagoshima Univ. Res. Center S. Pac.*, 4(1): 119-132.

鞘 翅 目 COLEOPTERA

I ハンミョウ科 Cicindelidae

1. コハンミョウ *Cicindela specularis* Chaudoir

大山; (10exs., 13.VII, 大原) (1ex., 15.VII, 大原) (2exs., 16.VII, 大原)

新城; (2exs., 14.VII, 大原)

越山; (6exs., 17.VII, 高井)

新城~田皆岬; (2exs., 14.VII, 高井)

新城~大山~徳時; (2exs., 18.VII, 高井)

II オサムシ科 Carabidae

2. エゾカタピロオサムシ *Campalita chinense* (Kirby)

大山; (1ex., 13.VII, 高井) (1ex., 13.VII, 大原)

新城; (2exs., 15.VII, 高井)

III ゴミムシ科 Harpalidae

3. オオアオモリヒラタゴミムシ *Colpodes buchmanii* Hope
越山; (1ex., 17.VII, 高井)
新城~大山; (2exs., 16.VII, 高井)
新城~大山~知名; (1ex., 16.VII, 高井)
4. イハゴモクムシ *Harpalus ihai* Habu
和泊; (1ex., 13.VII, 高井)
5. カラカネゴモクムシ *Platymetopus flavilabris* (Fabricius)
新城~田皆岬; (1ex., 13.VII, 高井)
6. キイロチビゴモクムシ *Acupalpus inornatus* Bates
新城; (1ex., 13.VII, 高井)
7. イツホシマメゴモクムシ *Stenolophus quinquepustulatus* (Wiedemann)
新城; (1ex., 13.VII, 高井)
大山; (1ex., 17.VII, 高井)
新城~田皆岬; (1ex., 14.VII, 高井)
8. キベリゴモクムシ *Anoplogenus cyanescens* (Hope)
新城; (1ex., 13.VII, 高井)
9. クロケブカゴミムシ *Peronmerus nigrinus* Bates
大山; (1ex., 17.VII, 大原)
10. コキベリアオゴミムシ *Chlaenius circumdatus* Brullé
大山; (1ex., 15.VII, 大原)
11. オオアトボシアオゴミムシ *Chlaenius micans* (Fabricius)
新城; (1ex., 13.VII, 高井)
12. アトボシアオゴミムシ *Chlaenius naeviger* Morawitz
大山; (1ex., 16.VII, 大原) (1ex., 17.VII, 高井)
13. アトモンアオゴミムシ *Chlaenius bioculatus* Chaudoir
大山; (1ex., 13.VII, 大原) (1ex., 16.VII, 大原)
14. キガシラアオアトキリゴミムシ *Calleida lepida* Redtenbacher
大山; (6exs., 13.VII, 大原) (1ex., 16.VII, 大原) (1ex., 18.VII, 大原)
新城; (1ex., 17.VII, 大原)
15. クロヘリアトキリゴミムシ *Parena nigrolineata nipponensis* Habu
—; (1ex., 19.V, 溝口)
新城~田皆岬; (1ex., 14.VII, 高井)
16. アオヘリアトキリゴミムシ *Parena latecincta* (Bates)
新城; (1ex., 15.VII, 高井)

IV クビボソゴミムシ科 Brachinidae

17. オオミイデラゴミムシ *Pheropsophus javanus* (De-jean)
上城; (1ex., 17.VII, 高井)

V コツブゲンゴロウ科 Noteridae

18. コツブゲンゴロウ *Noterus japonicus* Sharp
新城; (2exs., 13.VII, 高井)

VI ゲンゴロウ科 Dytiscidae

19. ケシゲンゴロウ *Hyphydrus japonicus* Sharp
 新城; (4exs., 13.VII, 高井)
20. ヒメケシゲンゴロウ *Hyphydrus laeiventris* Sharp
 新城; (2exs., 13.VII, 高井)
 大山; (1ex., 13.VII, 大原) (1ex., 17.VII, 大原)
21. コケシゲンゴロウ *Hyphydrus pulchellus* Clark
 大山; (1ex., 13.VII, 大原)
22. タマケシゲンゴロウ *Herophydrus rufus* (Clark)
 新城; (3exs., 13.VII, 高井)
 大山; (3exs., 13.VII, 大原)
23. アヤナミツブゲンゴロウ *Laccophilus sharpi* Régimbart
 新城; (1ex., 13.VII, 高井)
 大山; (4exs., 18.VII, 大原)
24. ツインメルマンセスジゲンゴロウ *Copelatus zimmermanni* Gschwendtner
 上城; (1ex., 13.VII, 高井)
 近年, 五島列島福江島およびトカラ中之島から記録された種で, 上記が日本3例目となる。
25. ウスイロシマゲンゴロウ *Hydaticus rhantoides* Sharp
 大山; (1ex., 15.VII, 大原)
26. コガタノゲンゴロウ *Cybister tripunctatus orientalis* Gschwendtner
 大山; (1ex., 18.VII, 大原)
27. ヒメフチトリゲンゴロウ *Cybister ventralis* Sharp
 大山; (1ex., 18.VII, 大原)
 VII ミズスマシ科 Gyridae
28. オオミズスマシ *Dineutus orientalis* (Modeer)
 大山; (1ex., 18.VII, 高井)
29. オキナワオオミズスマシ *Dineutes mellyi* Régimbart
 大山; (1ex., 13.VII, 大原)
 VIII ガムシ科 Hydrophilidae
30. コセスジハバヒロガムシ *Dactylosternum abnorminale* (Fabricius)
 新城; (1ex., 14.VII, 大原)
 新城~田皆岬; (1ex., 14.VII, 高井)
31. コウセンマルケシガムシ *Peratogonus reversus* Sharp
 新城; (1ex., 13.VII, 高井)
32. キバネケシガムシ *Cercyon quisquilius* (Linné)
 新城; (1ex., 13.VII, 高井)
33. ウスモンケシガムシ *Cercyon laminatus* Sharp
 新城; (1ex., 13.VII, 高井)
 大山; (1ex., 13.VII, 大原)
34. コクロヒラタガムシ *Helochares abnormalis* (Sharp)
 新城~田皆岬; (1ex., 14.VII, 高井)
35. ガムシ *Hydrophilus acuminatus* Motschulsky

- 新城；(2exs., 13.VII, 大原)
36. コガタガムシ *Hydrophilus bilineatus cashimirensis* Redtenbacher
新城；(1ex., 15.VII, 高井)
37. ヒメガムシ *Sternolophus rufipes* (Fabricius)
新城；(1ex., 13.VII, 高井)
38. ミナミヒメガムシ *Sternolophus inconspicuus* (Nietner)
新城；(1ex., 13.VII, 高井)
大山；(1ex., 13.VII, 大原) (1ex., 15.VII, 大原)
39. シナトゲバゴマフガムシ *Berosus fairmairei* Zaitzev
新城；(2exs., 13.VII, 高井)
大山；(3exs., 13.VII, 大原)
- IX エンマムシ科 Histeridae
40. コエンマムシ *Margarinotus niponicus* (Lewis)
—；(1ex., 19.V, 富山)
- X ハネカクシ科 Staphylinidae
41. クロバネアリガタハネカクシ *Oedichirus lewisius* Sharp
新城；(1ex., 17.VII, 高井)
42. アオバアリガタハネカクシ *Paederus fuscipes* (Curtis)
新城；(3exs., 13.VII, 高井)
大山；(1ex., 13.VII, 高井)
43. キアシシログロハネカクシ *Astenus latifrons* (Sharp)
大山；(1ex., 15.VII, 大原)
44. キバネクビボソハネカクシ *Rugilus ceylanensis* (Kraatz)
大山；(3exs., 13.VII, 大原)
新城；(1ex., 13.VII, 高井)
45. ツマグロナガハネカクシ *Lathrobium unicolor* (Kraatz)
新城；(1ex., 13.VII, 高井)
46. カクコガシラハネカクシ *Philonthus rectangulus* Sharp
新城；(3exs., 13.VII, 高井)
47. オオハネカクシ *Creophilus maxillosus* Linné
新城；(1ex., 13.VII, 高井)
48. アカセマルマルクビハネカクシ *Paracilea insulicola* Watanabe et Shibata
新城；(1ex., 14.VII, 大原)
- XI アリヅカムシ科 Pselaphidae
49. Tribe Tmesiphorini gen. et sp. indet.
新城；(1ex., 13.VII, 高井)
田辺力氏の同定による。
- XII クワガタムシ科 Lucanidae
50. リュウキュウノコギリクワガタ *Prosopocoilus dissimilis okinoerabuanus* Ichikawa et Fujita
大山；(1ex., 13.VII, 大原) (1ex., 15.VII, 溝口) (1ex., 15.VII, 大原)
(1ex., 17.VII, 高井) (1ex., 18.VII, 大原)
51. ヒラタクワガタ *Serrognathus platymelus* (Saunders)

大山; (5exs., 13. VII, 大原) (1ex., 17. VII, 高井) (1ex., 17. VII, 大原)

X III コガネムシ科 Scarabaeidae

52. ウスチャマグソコガネ *Aphodius marginellus* (Fabricius)
新城; (2exs., 13. VII, 高井) (1ex., 19. VII, 大原)
牛糞および燈火にて採集された。
53. ウスイロマグソコガネ *Aphodius sublimbatus* (Motschulsky)
新城; (14exs., 16. VII, 大原)
徳時; (21exs., 17. VII, 大原) (28exs., 18. VII, 大原)
牛糞から採集された。
54. セスジカクマグソコガネ *Rhyparus azumai* Nakane
新城; (1ex., 13. VII, 高井) (1ex., 14. VII, 高井)
大山; (1ex., 19. VII, 大原)
燈火採集で得られた。
55. コセスジカクマグソコガネ *Rhyparus amamianus* Nakane
新城; (3exs., 13. VII, 高井)
56. オキナワシロスジコガネ *Poliphylla schoenfeldti* Brenske
大山; (2exs., 13. VII, 大原) (1ex., 17. VII, 高井)
新城; (1ex., 13. VII, 高井) (1ex., 14. VII, 高井)
57. ムナクボピロウドコガネ *Maladera impressithorax* Nomura
新城〜田皆岬; (1ex., 14. VII, 高井)
新城〜大山〜知名; (2exs., 16. VII, 高井)
越山; (1ex., 17. VII, 高井)
58. オキナワマメコガネ *Popillia lewisi* Arrow
大山; (3exs., 19. V, 溝口)
59. アオドウガネ *Anomala albopilosa yashiroi* Sawada
新城; (30exs., 13. VII, 高井) (1ex., 14. VII, 高井) (4exs., 15. VII, 高井)
(3exs., 17. VII, 高井)
大山; (1ex., 18. VII, 大原)
越山; (3exs., 17. VII, 高井)
新城〜大山〜知名; (1ex., 16. VII, 高井)
60. オオシマドウガネ *Anomala chloroderma* Arrow
越山; (2exs., 17. VII, 高井)
大山; (1ex., 18. VII, 大原)
61. ムシスジコガネ *Anomala edentula okinawana* Nomura
新城; (1ex., 13. VII, 高井)
大山; (1ex., 17. VII, 大原)
62. サンカクスジコガネ *Anomala triangularis triangularis* Schonfeldt
大山; (1ex., 19. V, 溝口)
63. アオヒメハナムグリ *Oxyctonia forticula* (Janson)
新城; (1ex., 15. VII, 高井) (2exs., 15. VII, 大原)
越山; (1ex., 17. VII, 高井)
64. リュウキュウツヤハナムグリ *Prataetia pryeri* (Janson) ssp.

- 新城；(1ex., 13.VII, 大原) (1ex., 15.VII, 大原) (2exs., 15.VII, 高井)
 (1ex., 17.VII, 高井)
 田皆岬；(17exs., 14.VII, 高井)
 越山；(5exs., 17.VII, 高井)
 大山；(5exs., 13.VII, 大原) (5exs., 14.VII, 大原) (12exs., 15.VII, 大原)
 (1ex., 17.VII, 大原) (1ex., 18.VII, 大原)
 新城～大山；(1ex., 18.VII, 高井)
65. イシガキシロテンハナムグリ *Protaetia ishigakia* (Fairmaire)
 新城～田皆岬；(1ex., 14.VII, 高井)
 和泊；(5exs., 19.VII, 大原)
- XIV ナガドロムシ科 Heteroceridae
66. タテスジナガドロムシ *Heterocerus fenestratus* Thunberg
 大山；(1ex., 13.VII, 大原)
 新城；(1ex., 17.VII, 高井)
- XV ヒメドロムシ科 Elmidae
67. アカハラアシナガミゾドロムシ *Stenelmis hisamatsui* M.Satō
 新城；(1ex., 13.VII, 高井)
- XVI タマムシ科 Buprestidae
68. オオシマルリタマムシ *Chrysochroa alternans* Waterhouse
 新城；(2exs., 13.VII, 大原) (5exs., 15.VII, 高井) (1ex., 15.VII, 大原)
 (2exs., 16.VII, 大原)
69. アヤムネスジタマムシ *Chrysodema lewisii* Saunders
 越山；(1ex., 17.VII, 高井)
70. アオウバタマムシ *Chalcophora japonica oshimana* Nonfried
 新城；(1ex., 13.VII, 大原) (1ex., 17.VII, 大原)
 越山；(1ex., 17.VII, 高井)
 大山；(4exs., 18.VII, 大原)
 新城～大山；(2exs., 16.VII, 高井)
71. クロタマムシ *Buprestis haemorrhoidalis* Linné ssp.
 越山；(1ex., 17.VII, 高井)
 大山；(1ex., 17.VII, 大原) (2exs., 18.VII, 大原)
72. ミドリナカボソタマムシ *Coraebus hastanus* Castelnau et Gory
 新城；(1ex., 14.VII, 高井) (3exs., 15.VII, 高井) (1ex., 15.VII, 大原)
 大山；(4exs., 15.VII, 大原) (9exs., 15.VII, 大原)
 新城～田皆岬；(1ex., 14.VII, 高井)
 新城～大山～知名；(2exs., 16.VII, 高井)
 新城～大山～徳時；(4exs., 18.VII, 高井)
73. エラブナガタマムシ *Agrilus takaii* Nakane
 新城；(1ex., 13.VII, 高井)
 新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
- 今回の合宿での採集品に基づき記載された (Nakane, 1985)。
74. オキナワヒラタチビタマムシ *Habroloma liukuensis* Obenberger

- 大山～知名；(6exs., 16.VII, 高井)
- X VII コメツキムシ科 Elateridae
75. シロオビチビサビキコリ *Brachylacon microcephalus* Motschulsky
新城～大山～知名；(3exs., 16.VII, 高井)
76. マダラチビコメツキ *Aeoloderma agnata* Candèze
大山；(1ex., 13.VII, 大原)
77. スジマダラチビコメツキ *Aeoloderma brachmana* Candèze
大山；(5exs., 13.VII, 大原) (1ex., 18.VII, 大原)
新城；(10exs., 13.VII, 高井)
新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
新城～大山～知名；(1ex., 16.VII, 高井)
- X VIII ホタル科 Lampyridae
78. オキナワスジボタル *Curtos okinawana* Matsumura
新城；(2exs., 13.VII, 高井) (1ex., 14.VII, 高井) (1ex., 17.VII, 高井)
- X IX ケシキスイ科 Nitidulidae
79. カタバニデオキスイ *Urophorus humeralis* (Fabricius)
新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
新城～大山～知名；(1ex., 16.VII, 高井)
新城～大山～徳時；(1ex., 18.VII, 高井)
80. ウスチャデオキスイ *Carpophilus freemani* Dobson
新城；(1ex., 13.VII, 高井)
81. デメヒラタケシキスイ *Haptoncurina motschulskii* (Reitter)
新城；(1ex., 14.VII, 大原)
82. ドウイロムクゲケシキスイ *Aethina aeneipennis* Reitter
大山；(1ex., 17.VII, 大原)
- X X ネスイムシ科 Rhizophagidae
83. トビイロデオネスイ *Monotoma picipes* Herbst
新城；(1ex., 13.VII, 高井)
- X X I ホソヒラタムシ科 Silvanidae
84. モンセマルホソヒラタムシ *Cryptamorpha desdarsinsi* (Guerin)
新城；(1ex., 15.VII, 高井)
新城～大山～知名；(1ex., 16.VII, 高井)
- X X II コメツキモドキ科 Languriidae
85. ケシコメツキモドキ *Microlanguria jansonii* Crotch
新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
新城～徳時；(2exs., 18.VII, 高井)
- X X III ヒメハナムシ科 Phalacridae
86. キイロアシナガヒメハナムシ *Heterolitus thoracicus* Fleutiaux
新城～田皆岬；(1ex., 14.VII, 高井)
- X X IV テントウムシ科 Coccinellidae
87. ハレヤヒメテントウ *Pseudoscymnus hareja* (Weise)
—；(1ex., 19.V, 富山)

88. リュウグウヒメテントウ *Nephus ryuguus* (H.Kamiya)
 新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
89. タイワンヒメテントウ *Scymnus sodalis* (Weise)
 新城～大山～知名；(1ex., 16.VII, 高井)
90. カバイロヒメテントウ *Scymnus fuscatus* Boheman
 新城；(2exs., 13.VII, 高井)
 新城～田皆岬；(1ex., 14.VII, 高井)
91. フタモンクロテントウ *Cryptogonus orbiculus* (Gyllenhal)
 新城～大山～徳時；(1ex., 18.VII, 高井)
92. アマミアカホシテントウ *Chilocorus amamensis* H.Kamiya
 新城；(1ex., 15.VII, 高井)
93. ナナホシテントウ *Coccinella septempunctata* Linné
 新城；(1ex., 14.VII 大原) (1ex., 15.VII, 大原)
94. ヒメカメノコテントウ *Propylea japonica* (Thunberg)
 新城；(1ex., 15.VII, 大原)
 新城～田皆岬；(3exs., 13.VII, 高井)
95. ヤホシテントウ *Harmonia octomaculata* (Fabricius)
 新城；(1ex., 13.VII, 高井)
 新城～知名；(1ex., 17.VII, 高井)
96. チャイロテントウ *Micraspis discolor* (Fabricius)
 新城；(1ex., 13.VII, 高井)
 大山；(1ex., 17.VII, 大原)
97. ダンダラテントウ *Menochilus sexmaculatus* (Fabricius)
 新城；(1ex., 14.VII, 大原) (1ex., 15.VII, 大原)
 新城～田皆岬；(6exs., 14.VII, 高井)
 大山；(2exs., 15.VII, 大原)
 新城～知名；(1ex., 17.VII, 高井)
 新城～大山～徳時；(3exs., 18.VII, 高井)
98. オオフタホシテントウ *Lemnia biplagiata* (Swartz)
 新城；(1ex., 15.VII, 高井)
 新城～田皆岬；(2exs., 14.VII, 高井)
99. キイロテントウ (奄美亜種) *Illeis koebelei amamiana* Miyatake
 新城；(1ex., 15.VII, 高井)
100. ニジュウヤホシテントウ *Henosepilachna vigintioctopunctata* (Fabricius)
 新城；(1ex., 13.VII, 高井)
 新城～知名；(1ex., 17.VII, 高井)
 X X V ゴミムシダマシ科 Tenebrionidae
101. オオクビカクシゴミムシダマシ *Dicraeosis carinatus* Gebien
 新城；(1ex., 15.VII, 高井)
 大山；(1ex., 15.VII, 大原)
 新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
 新城～大山～知名；(6exs., 16.VII, 高井)

102. ヒメオビキノコゴミムシダマシ *Platydema nigropictum* Nakane
越山；(1ex., 17.VII, 高井)
103. ヘリアカゴミムシダマシ *Eutochia lateralis* Boheman
新城；(1ex., 13.VII, 高井)
新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
沖之永良部島からは新記録と思われる。
104. *Uloma* sp.
大山；(1ex., 18.VII, 高井)
105. オオツヤホソゴミムシダマシ *Menephilus arciscelis* Marseul
大山；(1ex., 15.VII, 大原)
106. カラカネチビキマワリモドキ *Obriomaia palpaloides* (Nakane)
新城；(1ex., 14.VII, 野添)
大山；(1ex., 18.VII, 大原)
新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
新城～大山～知名；(6exs., 16.VII, 高井)
107. ニジコマルキマワリ *Elixota iridicollis* Nakane
新城～大山～知名；(4exs., 16.VII, 高井)
大山；(2exs., 18.VII, 大原)
108. ドウイロナガキマワリ *Strongylium amamiensis* Nomura
越山；(7exs., 17.VII, 高井)
新城～大山；(1ex., 17.VII, 高井)
109. セスジナガキマワリ *Strongylium cultellatum* Maklin
大山；(2exs., 17.VII, 高井)
X X VI ハムシダマシ科 Lagriidae
110. *Anisostira* sp.
—；(1ex., 19.V, 溝口)
頭部は暗色だが前方と下面は赤褐色，前胸背板と上翅，体下面は黄褐色，前腿節は棍棒状で，後腿節は単純。前胸の縁取りは前端部および後端部のみ明らか。上翅は乱れた点刻列と微細印刻をもつが，しわ状とならない。色彩はシワハムシダマシ *A. rigipennis* (Lewis) に似るが，全体的な体型はむしろムネアカシワハムシダマシ *A. abnormipes* (Borchmann) に近いのではないかと思う。
X X VII クチキムシ科 Alleculidae
111. *Allecula* sp.
—；(1ex., 19.V, 溝口)
X X VIII ミジンムシ科 Corylophidae
112. ムクゲダエンミジンムシ *Sericoderus lateralis* Gyllenhal
新城～田皆岬；(1ex., 14.VII, 高井)
X X IX コキノコムシ科 Mycetophagidae
113. ウスモンヒメコキノコムシ *Litargus lewisi* Reitter
新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
新城～大山～知名；(1ex., 16.VII, 高井)
X X X ハナノミ科 Mordellidae

114. *Mordellistenoda* sp.
 新城～大山～徳時；(1ex., 18.VII, 高井)
115. シズオカヒメハナノミ *Glipostenoda shizuokana* (Kôno)
 大山；(2exs., 18.VII, 大原)
 X X X I アリモドキ科 Anthicidae
116. ホソクビアリモドキ *Formicomus braminus tokaraensis* Nomura
 新城；(1ex., 14.VII, 高井) (2exs., 15.VII, 高井) (3exs., 15.VII, 大原)
 大山；(2exs., 16.VII, 大原) (1ex., 18.VII, 大原)
 新城～越山；(3exs., 17.VII, 高井)
117. ムネアカアリモドキ *Antelephilus ruficollis* Saunders
 新城；(1ex., 15.VII, 高井) (13exs., 15.VII, 大原)
 大山；(1ex., 13.VII, 大原)
118. アカボシホソアリモドキ *Anthicus luteonotatus* Pic
 新城～田皆岬；(2exs., 14.VII, 高井)
 X X X II カミキリムシ科 Cerambycidae
119. ケプトハナカミキリ *Caraphia lepturoides* (Matsushita)
 新城～田皆岬；(1ex., 13.VII, 高井)
120. チャイロヒメカミキリ *Ceresium simile* Gahan
 —；(3exs., 19.V, 溝口)
121. ツヤケシヒゲナガコバナカミキリ *Molorchoepania mizoguchii* (Hayashi)
 新城；(1ex., 17.VII, 溝口)
122. フタオビミドリトラカミキリ *Chlorophorus muscosus* (Bates)
 大山；(1ex., 18.VII, 高井)
123. ヨツスジトラカミキリ *Chlorophorus quinquefasciatus* (Castelnau et Gory)
 新城；(1ex., 13.VII, 高井) (3exs., 14.VII, 大原) (1ex., 15.VII, 高井)
 新城～大山～知名；(1ex., 18.VII, 高井)
124. オオシマウスアヤカミキリ *Bumetopia oshimana* Breuning
 新城；(1ex., 15.VII, 高井) (2exs., 16.VII, 大原)
 徳時；(1ex., 18.VII, 高井)
125. ナカジロゴマフカミキリ *Mesosa konoii* Hayashi
 新城；(1ex., 15.VII, 高井) (2exs., 16.VII, 大原)
 大山；(5exs., 17.VII, 大原) (4exs., 18.VII, 大原)
 越山；(7exs., 17.VII, 高井)
 新城～大山～知名；(5exs., 16.VII, 高井)
 新城～大山～徳時；(1ex., 18.VII, 高井)
126. トカラシラホシサビカミキリ *Apomecyna tsutsuii* Hayashi
 大山；(1ex., 18.VII, 大原)
 越山～新城；(2exs., 17.VII, 高井)
127. アトモンチビカミキリ *Sybra baculina* Bates
 新城；(1ex., 16.VII, 大原) (2exs., 17.VII, 高井)
128. アヤモンチビカミキリ *Sybra ordinata* Bates
 新城；(2exs., 15.VII, 高井)

- 越山～新城；(4exs., 17. VII, 高井)
129. オキノエラブドウボソカミキリ *Pothyne nobuoi* Breuning et Ohbayashi
 新城；(1ex., 19. VII, 大原)
 新城～大山；(1ex., 16. VII, 高井)
130. アラキドウボソカミキリ *Pothyne hayashii okinoerabua* Takakuwa et Kusama
 大山；(1ex., 17. VII, 高井)
131. サビアヤカミキリ *Abryna obscura* Schwarzer
 越山；(1ex., 17. VII, 高井)
132. ワモンサビカミキリ *Pterolophia annulata* (Chevrolat)
 越山；(1ex., 17. VII, 高井)
133. オキナワキボシカミキリ *Psacotha teneburosa intermedia* Breuning
 新城；(1ex., 14. VII, 高井) (1ex., 15. VII, 高井)
 大山；(4exs., 18. VII, 大原)
 新城～越山；(3exs., 17. VII, 高井)
134. マツノマダラカミキリ *Monochamus alternatus* Hope
 新城；(1ex., 13. VII, 守山)
 公民館前に落ちていた死体。
135. センノカミキリ *Acalolepta luxuriosa kuniyoshii* Hayashi
 大山；(1ex., 16. VII, 高井)
136. ムツボシシロカミキリ *Olenecamptus indianus* Thomson
 新城；(1ex., 13. VII, 大原) (3exs., 14. VII, 野添) (5exs., 15. VII, 高井)
 新城～越山；(6exs., 17. VII, 高井)
 新城～大山～知名；(2exs., 16. VII, 高井)
137. オキノエラブコブヒゲカミキリ *Rhodopina okinoerabuana* Hayashi
 大山；(1ex., 17. VII, 大原)
 新城～大山～知名；(5exs., 16. VII, 高井)
138. リュウキュウルリボシカミキリ *Glenea chlorospila* Gahan
 大山；(1ex., 18. VII, 高井)
139. オキノエラブリンゴカミキリ *Oberea umebayashii* Ohbayashi
 大山；(1ex., 18. VII, 高井)
- X X X III ハムシ科 Chrysomelidae
140. ヒメアカクビボソハムシ *Lema paagai* Chûjô
 大山；(1ex., 13. VII, 大原)
141. セスジクビボソハムシ *Oulema atrosuturalis* (Pic)
 新城～田皆岬；(1ex., 14. VII, 高井)
142. キボシツツハムシ *Cryptocephalus perelegans* Baly
 新城～大山～知名；(1ex., 16. VII, 高井)
143. ニセウスイロサルハムシ *Basilepta hirayamai* (Chûjô)
 新城；(1ex., 15. VII, 大原) (1ex., 16. VII, 大原)
 大山；(1ex., 17. VII, 大原)
 新城～越山；(1ex., 17. VII, 高井)
 新城～大山～知名；(1ex., 16. VII, 高井)

144. オキナワイモサルハムシ *Colasposoma auripenne* (Motschulsky)
 新城; (2exs., 13. VII, 高井) (2exs., 13. VII, 大原) (1ex., 14. VII, 大原)
 大山; (4exs., 15. VII, 大原) (4exs., 17. VII, 大原)
 新城~越山; (3exs., 17. VII, 高井)
 新城~大山~知名; (2exs., 16. VII, 高井)
145. オキナワトビサルハムシ *Trichochrysea okinawana okinawana* Nakane
 越山; (1ex., 17. VII, 高井)
146. アカガネサルハムシ *Acrothinium gaschkevitchii matsuii* Nakane
 徳時; (1ex., 18. VII, 宮元)
147. セアカケブカサルハムシ *Lypsthes fulvus* (Jacoby)
 大山; (2exs., 17. VII, 大原)
 新城~越山; (1ex., 17. VII, 高井)
 新城~大山~知名; (3exs., 16. VII, 高井)
148. オオミドリサルハムシ *Platycorynus japonicus umebayashii* Kimoto
 越山; (2exs., 17. VII, 高井)
 大山; (1ex., 18. VII, 高井) (2exs., 18. VII, 大原)
149. ツツサルハムシ *Abirus fortunei* (Baly)
 大山; (1ex., 15. VII, 大原)
150. シャシャンボサルハムシ *Colaspoides fulva* (Chûjô)
 大山; (1ex., 13. VII, 高井)
151. ハマゴウハムシ *Phola octodecimguttata* (Fabricius)
 ——; (2exs., 19. V, 富山)
152. ウリハムシ *Aulacophora femoralis* (Motschulsky)
 新城; (1ex., 13. VII, 高井) (1ex., 16. VII, 大原)
 大山; (1ex., 13. VII, 大原) (1ex., 15. VII, 大原) (9exs., 17. VII, 大原)
 新城~越山; (1ex., 17. VII, 高井)
153. フタイロウリハムシ *Aulacophora bicolor* (Weber)
 新城; (1ex., 13. VII, 大原) (1ex., 16. VII, 大原)
 新城~越山; (1ex., 17. VII, 高井)
 新城~田皆岬; (1ex., 14. VII, 高井)
154. オキナワイイチモンジハムシ *Morphosphaera coerulea* (Schönfeldt)
 ——; (3exs., 19. V, 溝口) (3exs., 19. V, 富山)
155. カミナリハムシ *Altica cyanea* (Weber)
 大山; (14exs., 15. VII, 大原) (1ex., 17. VII, 大原)
 新城~越山; (1ex., 17. VII, 高井)
156. *Altica* sp.
 新城; (6exs., 13. VII, 高井) (1ex., 17. VII, 高井)
157. ヘリグロテントウノミハムシ *Argopistes coccineliformis* Csiki
 新城~越山; (1ex., 17. VII, 高井)
158. ヒメカメノコハムシ *Cassida piperata* Hope
 新城; (1ex., 16. VII, 大原)
159. タテスジヒメジンガサハムシ *Cassida circumdata* Herbst

- 新城; (1ex., 14. VII, 大原) (1ex., 16. VII, 大原)
 大山; (1ex., 17. VII, 大原)
 新城~越山; (3exs., 17. VII, 高井)
 新城~大山~徳時; (2exs., 18. VII, 高井)
 X X X IV マメゾウムシ科 Bruchidae
160. イクビマメゾウムシ *Spermorphagus japonicus* Schilsky
 新城; (1ex., 15. VII, 高井)
 新城~越山; (1ex., 17. VII, 高井)
 X X X V ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae
161. ツヤチビヒョウタンヒゲナガゾウムシ *Notioxenus nitidus* Morimoto
 新城~越山; (1ex., 17. VII, 高井)
162. ワタミヒゲナガゾウムシ *Araecerus fasciculatus* (DeGeer)
 新城~越山; (2exs., 17. VII, 高井)
 X X X VI ゾウムシ科 Curculionidae
163. ハイイロクチフトゾウムシ *Cyphicerus kuchibutomus* (Kôno)
 新城~田皆岬; (1ex., 14. VII, 高井)
164. サカグチクチフトゾウムシ *Oedophrys sakaguchii* (Kôno)
 新城; (1ex., 13. VII, 高井) (1ex., 14. VII, 高井) (4exs., 14. VII, 大原)
 (2exs., 16. VII, 大原)
165. オキナワクワゾウムシ *Episomus mori* Kôno
 大山; (1ex., 17. VII, 大原)
 越山; (1ex., 17. VII, 高井)
 新城~田皆岬; (1ex., 14. VII, 高井)
 新城~大山~知名; (1ex., 16. VII, 高井)
 新城~大山~徳時; (3exs., 18. VII, 高井)
166. ヒメシロコブゾウムシ *Dermatoxenus caesicollis* (Gyllenhal)
 新城~大山~徳時; (2exs., 18. VII, 高井)
167. ホソヒョウタンゾウムシ *Sympiezomias cribricollis* Kôno
 新城; (1ex., 16. VII, 大原)
 大山; (1ex., 17. VII, 大原)
 新城~越山; (7exs., 17. VII, 高井)
 新城~田皆岬; (8exs., 14. VII, 高井)
 新城~大山~徳時; (2exs., 18. VII, 高井)
168. コフキゾウムシ *Eugnathus distinctus* Roelofs
 新城~大山~徳時; (3exs., 18. VII, 高井)
169. コギンスジゾウムシ *Tychius ovalis* Roelofs
 新城; (1ex., 15. VII, 高井)
170. シロアナアキゾウムシ *Hesychobius vossi* (Chûjô)
 大山; (10exs., 13. VII, 大原)
 新城~大山~徳時; (1ex., 18. VII, 高井)
171. ヒラヤマナガメゾウムシ *Aclees hirayamai* Kôno
 新城; (1ex., 15. VII, 高井)

172. トゲオクロクチカクシゾウムシ *Odosyllis subcostatus* (Nakane)
 新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
173. ニセマツノシラホシゾウムシ *Shirahoshizo rufescens* (Roelofs)
 新城～越山；(2exs., 17.VII, 高井)
174. イズマルクチカクシゾウムシ *Orchlesis amplicolis* Morimoto et Miyakawa
 大山；(1ex., 17.VII, 高井)
175. *Microcryptorrhynchus nipponicus* Morimoti et Miyawaki ←訂正
 新城；(1ex., 15.VII, 高井) (Morimoti→Morimoto)
 新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
176. ドウイロマルバネキクイゾウムシ *Microtribus splendidus* Konishi
 新城～越山；(1ex., 17.VII, 高井)
 X X X VII オサゾウムシ科 Rhynchophoridae
177. バナナツヤオサゾウムシ *Odoiporus longicollis* (Olivier)
 大山；(1ex., 17.VII, 大原)
178. ヨツメオサゾウムシ *Sphenocorynus ocellatus* Pascoe
 大山；(1ex., 17.VII, 大原)

参考文献

- Wakane, T. 1983. New or Little-Known Coleoptera from Japan and its adjacent Regions,
 X X X VII. Rep. Fac. Sci., Kagoshima Univ. (Earth Sci. & Biol.), (16) : 109-114.
- Satô, M. 1985. The Genus *Copelatus* of Japan (Coleoptera: Dytiscidae), Trans. Shikoku
 Ent. Soc., 17(1/2) : 57-67.

(たかい やすし)

永吉川の魚類相

池 俊人・西村一郎・松野知之・米沢俊彦

はじめに

鹿児島県の淡水魚類相については、これまで小川（1937）や中村ほか（1961）、君塚（1976）などいくつかの報告があるが、河口域に生息する汽水性魚類についての知見はまだまだ少ない。そこで私達は、まず河口域を含む永吉川の魚類リストを作成し、魚類相を把握するために、1990年3月から1990年10月まで採集調査を行ってきた。以下にその結果を報告する。

場所と方法

永吉川は鹿児島県日置郡内を流れ、吹上浜から東シナ海に注ぐ、流程約11kmの小河川である（図1）。その河口部は薩摩半島西岸のほぼ中央部に位置し、黒潮分流である対馬海流の影響を受ける。

調査方法だが、河口域から上流域までの間に8ヶ所の調査地点（St. 1～8）を設け（表1）、1地点につき採集調査を1回以上行った。ただし河口域では出現魚種の季節的変化が予想されるため、ほぼ毎月採集調査を行うことにした。1回の採集時間は約2時間である。調査開始以前に行った採集も含めて、合計18回の採集を行うことができた（表2）。採集方法としては、手網や投網、刺網、釣り、ピンドウを適宜使用した。採集した魚類は10%ホルマリン水溶液で固定し、持ち帰って同定した。

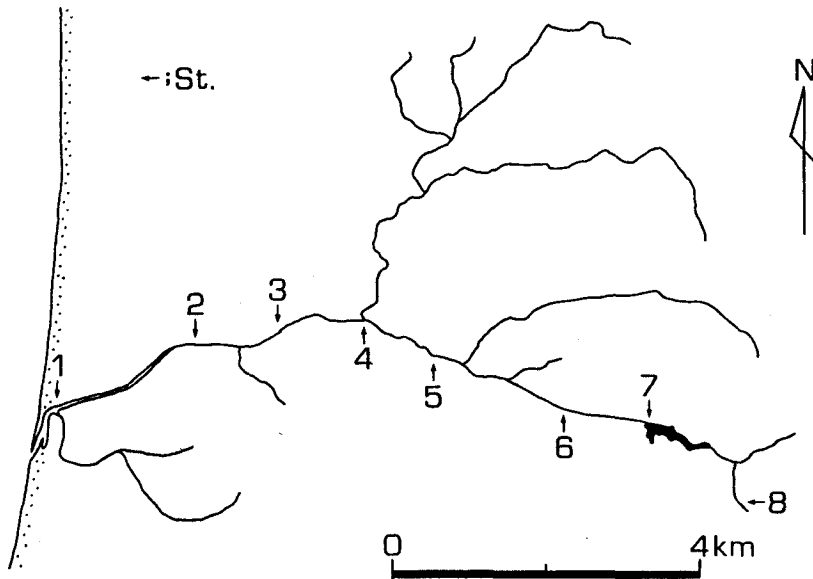


図1. 永吉川と調査地点の略図

表1. 調査地点の河川形態および地名

St.	河川形態	地名
1	河口	吹上町浜田
2	Bc	吹上町新川原下
3	Bc	吹上町梅里下
4	Bb-Bc	吹上町松下
5	Bb-Bc	吹上町坊野下
6	Bb-Bc	吹上町柱野
7	ダム湖	吹上町山手
8	Bc	松元町角免

表2. 調査日程

採集日	St.	採集日	St.	採集日	St.
1988年8月29日	1	1990年6月3日	8	1990年8月20日	1
1989年10月14日	1	6月6日	7	9月2日	3
1990年3月10日	1	6月10日	2, 4	9月15日	3
4月28日	1	6月17日	1	10月3日	1, 2
5月27日	1, 6, 7	6月27日	3	10月17日	1
5月30日	7	8月9日	1	10月21日	1, 5

表3. 調査地点別標本数

魚種	調査地点 (St.) 別標本数								魚種別標本数
	1	2	3	4	5	6	7	8	
ウナギ		5							5
アユ		2	3						5
タカハヤ				4	(+)	5		8	17
オイカワ		2	3						5
カワムツ				1	1	(+)	5	15	22
フナ属の1種			2						2
ドジョウ				1					1
メダカ	1								1
カワヨウジ	2								2
ガンテンイシヨウジ	8								8
ボラ			4						4
セスジボラ	6								6
オオクチバス							(+)		0
ブルーギル							9		9
シロギス	5								5
ロウニンアジ	2								2
コショウダイ	1								1
シマイサキ	7								7
コトヒキ	28								28

魚 種	調査地点 (St.) 別標本数									魚種別 標本数
	1	2	3	4	5	6	7	8		
ク ロ ダ イ	3									3
キ チ ヌ	1									1
クロホシマンジュウダイ	3									3
オヤビッチャ属の1種	1									1
チチブモドキ	6									6
カ ワ ア ナ ゴ		2	1							3
サ ツ キ ハ ゼ	1									1
ヒ メ ハ ゼ	19									19
ノ ボ リ ハ ゼ	14									14
ク チ サ ケ ハ ゼ	6									6
マ ツ ゲ ハ ゼ	6									6
ア ベ ハ ゼ	19									19
マ サ ゴ ハ ゼ	4									4
ヒ ナ ハ ゼ	17									17
ゴ ク ラ ク ハ ゼ	78	18			1	3	12			112
シ マ ヨ シ ノ ボ リ		51			7					58
オ オ ヨ シ ノ ボ リ				1	1	3				5
ト ウ ヨ シ ノ ボ リ		12		15	15	4				46
ヌ マ チ チ ブ	6	17								23
チ チ ブ	61									61
ウ ロ ハ ゼ	6									6
ヒ ト ミ ハ ゼ	1									1
ビ リ ン ゴ	31									31
ウ キ ゴ リ		27								27
チ ク ゼ ン ハ ゼ	22									22
マ ハ ゼ	23									23
ヒ モ ハ ゼ	12									12
ミ ミ ス ハ ゼ	2	17								19
ボ ウ ス ハ ゼ		1			5					6
ト ビ ハ ゼ	7									7
チ ワ ラ ス ボ	17									17
ニ ジ ギ ン ボ	1									1
コ チ	3									3
ア ミ メ ハ ギ	1									1
ク サ フ グ	5									5
調査地点別魚種数	38	11	5	5	6	4	4	2		—
調査地点別標本総数	436	154	13	22	30	15	26	23		719

(+) … 観察または採集確認

調査結果

採集された魚種数は、未同定の2種を含めて20科54種であった。表3には調査地点別の標本数を示した。以下に採集魚種リストと生息状況などを記す。なお、分類および配列は主に益田ほか(1984)に従った。

ウナギ科 Anguillidae

1. ウナギ *Anguilla japonica* Temminck et Schlegel

アユ科 Plecoglossidae

2. アユ *Plecoglossus altivelis* Temminck et Schlegel

コイ科 Cyprinidae

3. タカハヤ *Moroco jouyi* (Jordan et Snyder)

4. オイカワ *Zacco platypus* (Temminck et Schlegel)

下流域に生息するが、個体数は非常に少ない。

5. カワムツ *Zacco temminckii* (Temminck et Schlegel)

最近、本種は遺伝的に異なるA型とB型に区別された。永吉川の個体は、側線鱗数からB型と査定される。St. 4~8に分布し、個体数も多い。

6. フナ属の1種 *Carassius* sp.

2個体しか採集できなかつたため、同定できなかつた。鰓耙数は46と48である。

ドジョウ科 Cobitidae

7. ドジョウ *Misgurnus anguillicaudatus* (Cantor)

メダカ科 Adrianichthyidae

8. メダカ *Oryzias latipes* (Temminck et Schlegel)

河口域で1個体得られただけである。

ヨウジウオ科 Syngnathidae

9. カワヨウジ *Hippichthys spicifer* (Rüppell)

10. ガンテンイシヨウジ *Parasyngnathus argyrostictus* (Kaup)

ボラ科 Mugilidae

11. ボラ *Mugil cephalus* Linnaeus

夏季に純淡水域のSt. 3からアユとともに混獲された。

12. セスジボラ *Liza affinis* (Günther)

サンフィッシュ科 Centrarchidae

13. オオクチバス *Micropterus salmoides* (Lacepède)

14. ブルーギル *Lepomis macrochirus* Rafinesque

上記2種は北アメリカ原産の移殖種で、St. 7の永吉ダムには多数生息している。

キス科 Sillaginidae

15. シロギス *Sillago japonica* Temminck et Schlegel

河口域から釣獲された。

アジ科 Carangidae

16. ロウニンアジ *Caranx ignobilis* (Forsskal)

イサキ科 Pomadasyidae

17. コショウダイ *Plectorhynchus cinctus* (Temminck et Schlegel)

上記2種は、河口域での投網採集により幼魚を採集した。

シマイサキ科 Teraponidae

18. シマイサキ *Rhyncopelates oxyrhynchus* (Temminck et Schlegel)
19. コトヒキ *Terapon jarbua* (Forsskal)

河口域では極めて普通に見られる。

タイ科 Sparidae

20. クロダイ *Acanthopagrus schlegeli* (Bleeker)
21. キチヌ *Acanthopagrus latus* (Houttuyn)

クロホシマンジュウダイ科 Scatophagidae

22. クロホシマンジュウダイ *Scatophagus argus* (Linnaeus)

1990年8月に河口域から幼魚を3個体採集した。

スズメダイ科 Pomacentridae

23. オヤビッチャ属の1種 *Abudefduf* sp.

幼魚のため同定できなかった。

ハゼ科 Gobiidae

24. チチブモドキ *Eleotris acanthopoma* Bleeker
25. カワアナゴ *Eleotris oxycephala* Temminck et Schlegel
St. 2~3には特に多く、よく観察された。

26. サツキハゼ *Parioglossus dotui* Tomiyama

河口域から1個体得られただけである。

27. ヒメハゼ *Favonigobius gymnauchen* (Bleeker)
28. ノボリハゼ *Oligolepis acutipennis* (Valenciennes)
29. クチサケハゼ *Oligolepis* sp.

標本の一部は以前報告したものである(池, 1990)。

30. マツゲハゼ *Oxyurichthys ophthalmonema* (Bleeker)

上記3種は、河口域の軟泥または砂泥中から採集された。

31. アベハゼ *Mugilogobius abei* (Jordan et Snyder)
32. マサゴハゼ *Pseudogobius masago* (Tomiyama)
33. ヒナハゼ *Redigobius bikolanus* (Herre)
34. ゴクラクハゼ *Rhinogobius giurinus* (Rutter)

St. 7の永吉ダムにも生息するが、移入による人為分布であろう。St. 5, 6からも得られたが、永吉ダムから流出したものである。

35. シマヨシノポリ *Rhinogobius* sp. CB
36. オオヨシノポリ *Rhinogobius* sp. LD
37. トウヨシノポリ *Rhinogobius* sp. OR

永吉川の個体は、宮地ほか(1976)のヨシノポリ黒色大型Bの記載によく一致する。以上のヨシノポリ属3種の和名・学名は川那部・水野(1989)で提案された新和名に従った。

38. ヌマチチブ *Tridentiger brevispinis* Katsuyama, Arai et Nakamura

汽水域から淡水域のSt. 2まで生息するが、チチブの多い河口域では見られなかった。

39. チチブ *Tridentiger obscurus* (Temminck et Schlegel)
40. ウロハゼ *Glossogobius olivaceus* (Temminck et Schlegel)
41. ヒトミハゼ *Glossogobius biocellatus* (Valenciennes)
42. ピリンゴ *Chaenogobius castaneus* (O'Shaughnessy)

43. ウキゴリ *Chaenogobius urotaenia* (Hilgendorf)
 44. チクゼンハゼ *Chaenogobius uchidai* (Takagi)
 45. マハゼ *Acanthogobius flavimanus* (Temminck et Schlegel)
 46. ヒモハゼ *Eutaeniichthys gilli* Jordan et Snyder
 47. ミミズハゼ *Luciogobius guttatus* Gill

St. 2では早瀬の礫下に多数生息しており、河口域からも少数だが観察された。

48. ボウズハゼ *Sicyopterus japonicus* (Tanaka)
 49. トビハゼ *Periophthalmus cantonensis* (Osbeck)
 50. チワラスボ *Taenioides cirratus* (Blyth)

河口域の軟泥中に生息する。

イソギンボ科 Blenniidae

51. ニジギンボ *Petroscirtes breviceps* (Valenciennes)

河口域の転石地から採集した。偶来種と思われる。

コチ科 Platycephalidae

52. コチ *Platycephalus indicus* (Linnaeus)

河口域から釣りおよび刺網によって得られた。

従来コチとされていた種は形態のおよび遺伝的に異なる、通称シロゴチとクロゴチに分けられることが最近分かっている。永吉川から得られた個体は、胸鰭裏側が白色であることや側線上方鱗数の計測値から、クロゴチと査定される。

カワハギ科 Monacanthidae

53. アミメハギ *Rudarius ercodes* Jordan et Fowler

幼魚が河口域から1個体得られた。

フグ科 Tetraodontidae

54. クサフグ *Takifugu niphobles* (Jordan et Snyder)

河口域で多数観察された。

考 察

永吉川から得られた魚類を後藤(1987)に従って生活環境により区分すると、純淡水魚では、1次的淡水魚はタカハヤ、オイカワ、カワムツ、フナ属の1種、ドジョウ、ブルーギルの6種、2次的淡水魚はメダカとオオクチバスの2種であった。通し回遊魚では、降河回遊魚はウナギ1種のみ、両側回遊魚はアユおよびハゼ科9種の10種であった。そして汽水性淡水魚17種および偶来性淡水魚18種を含む、周縁性淡水魚は35種であった。ただし、汽水性淡水魚と偶来性淡水魚の区別は難しく、サツキハゼやウロハゼ、トビハゼのようにどちらに区分すれば良いのか判断しがたいものもあったので、区分の基準によっては両グループの間で種数が変化するかもしれない。周縁性淡水魚の魚種が多いのは、河口域を重点的に採集調査を行ったからである。

今回の調査では確認されなかったが、永吉川に分布する可能性が高い魚類は、純淡水魚としてはコイが挙げられる。また、今後河口域で採集調査を続ければ、周縁性淡水魚の種数は更に増加すると予想される。小川(1937)と今井(1987)は永吉川よりも南部にある万之瀬川からカマツカやウグイ、タイリクシマドジョウ、ナマズを報告しているが、今回の調査ではこれらの魚類は採集されなかった。これには、永吉川の河川の規模が万之瀬川よりはるかに小さいことも影響していると考えられる。

永吉川の魚類相の特徴を考えると、特に注目されることは、主に琉球列島に分布する汽水性

魚類が数種生息していたことである。河口域からは夏季にクロホシマンジュウダイの幼魚が採集されたほか、ノボリハゼやクチサケハゼ、マツゲハゼ、ヒトミハゼなど南方系のハゼ類も得られた。これらのハゼ類の全長はノボリハゼが19~54mm、クチサケハゼが21~39mm、マツゲハゼが28~70mm、ヒトミハゼが33mmであった。ノボリハゼとマツゲハゼでは比較的大型の個体を得られたが、クチサケハゼとヒトミハゼは小型の個体しか得られなかった。これらの南方系ハゼ類の分布の由来について、海流散布によって仔魚が漂着したのか、または定着しているのかは不明である。

第2の特徴は、純淡水魚が外来種を除けばわずか6種しか得られず、魚種が極めて少ないことである。小川(1937)や君塚(1976)、今井(1987)らはいずれも九州南部の淡水魚類相が貧弱なことを述べているが、今回の調査結果もこのことを裏付けている。

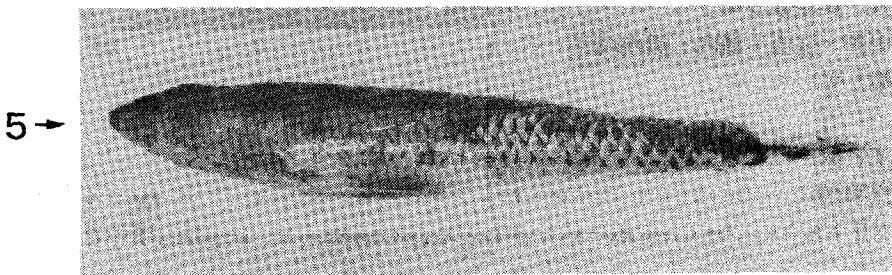
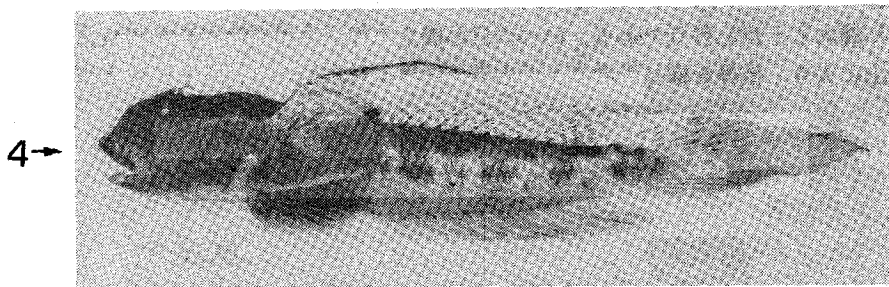
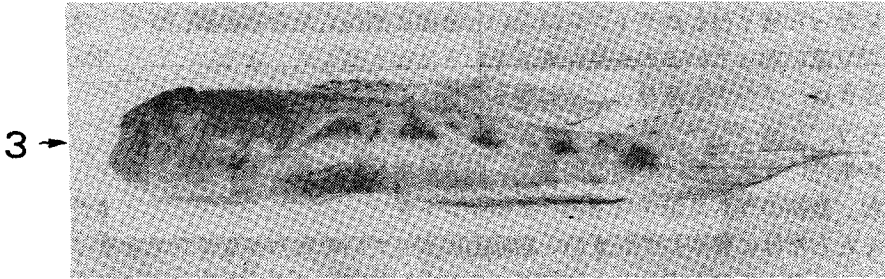
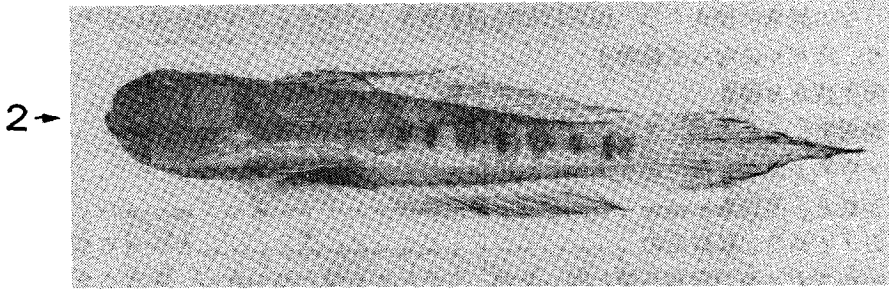
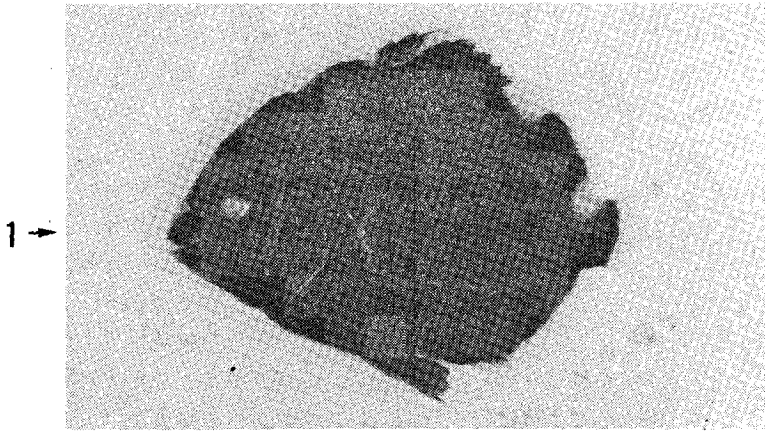
引用文献

- 後藤 晃. 1987. 淡水魚—生活環からみたグループ分けと分布域形成. 日本の淡水魚類—その分布, 変異, 種分化をめぐって(水野信彦・後藤 晃編), 1-15. 東海大学出版会.
- 池. 俊人. 1990. 鹿児島県本土でのクチサケハゼの記録. *Leben*, (20): 62.
- 今井貞彦. 1987. かごしまの魚譜. 筑摩書房.
- 川那部浩哉・水野信彦編. 1990. 日本の淡水魚. 山と溪谷社.
- 君塚芳輝. 1976. 鹿児島県高松川の魚類相(予報). *淡水魚*, (2): 105-110.
- 益田 一・尼岡邦夫・荒賀忠一・上野輝彌・吉野哲夫編. 1984. 日本産魚類大図鑑. 東海大学出版会.
- 宮地傳三郎・川那部浩哉・水野信彦. 1976. 原色日本淡水魚類図鑑, 全改訂新版. 保育社.
- 中村守純・稲村彰郎・倉若欣司. 1961. 大隅半島産淡水魚類目録. 資源科学研究所彙報, (54-55): 121-125.
- 小川一男. 1937. 地理的分布から見た鹿児島県の淡水魚. 広島文理科大学・高等師範学校博物学会誌, (5): 11-27.

(いけ としひと・にしむら いちろう・まつの ともゆき・よねざわ としひこ)

Plate説明

1. クロホシマンジュウダイ *Scatophagus argus* (Linnaeus)
永吉川河口 (20. VIII. 1990), 全長23mm
2. ノボリハゼ *Oligolepis acutipennis* (Valenciennes)
永吉川河口 (21. X. 1990), 全長54mm
3. クチサケハゼ *Oligolepis* sp.
永吉川河口 (14. X. 1989), 全長39mm
4. マツゲハゼ *Oxyurichthys ophthalmonema* (Bleeker)
永吉川河口 (3. X. 1990), 全長70mm
5. ヒトミハゼ *Glossogobius biocellatus* (Valenciennes)
永吉川河口 (14. X. 1989), 全長33mm



西表島で目撃した両生類・爬虫類

的場亮平

日本という国は随分広く東西南北に離島が散らばっている。その西の果てに西表島は浮かんでいる。そこに生息している両生類・爬虫類は本土のものと随分変わったものが多い。7月15日～24日にかけて行われた西表合宿は私にとって暑さとの戦いであった。暑さが苦手な私は最初の1, 2日は活動らしい活動ほとんどせずに、宿舎の前の海でブカブカ浮いているばかりで、あった。3日目ぐらいから暑さにもようやく慣れ、エンジンがかかり始めた。しかし慣れたとはいえ7月の月平均気温が28℃を越える島である。亜熱帯のギラギラとした太陽が容赦なく背中を照りつけ、その熱射は帽子を突き抜けて頭を直撃し、地面からの陽炎が目まいを起こさせる。サキシマハブの恐怖に怯えつつ、田んぼの畦道を歩き、パイナップル畑を這いずり回り、林道をかけ登り、汗だくになって彼等をカメラのファインダーに収めた。

西表島には両生類が8種類、爬虫類が20種類生息している。その内、両生類を6種類、爬虫類を14種類撮影することができた。コン！コン！とカン高い鳴き声のハラブチガエル、威風堂々のキシノウエトカゲしなやかな体躯と緑色が美しいサキシマカナヘビ、まだらの美しいサキシマダラなど、西表島には美しい両生類・爬虫類が多い中で、愛嬌を振りまいているのがセマルハコガメである。私はこのセマルハコガメを見るために西表にきたといっても過言ではない。セマルハコガメを17日から捜し回ったが、どうしても見つからない。そうこうしているうちに20日になった後1日しかチャンスはない、合宿に同行したOBの溝口氏の「白浜林道の側溝でゴソゴソ這い回っているのを見たぞ」という情報を頼りに、ようやく最終日に白浜林道で見つけたときはヘナヘナと座り込んでしまった。あの感動は一生忘れることのない思い出になることだろう。

結局、自分の根性のなさや交通の便の関係で、西表島の北部～西部にかけての範囲しか回れなかった。また、最初のうちは舗装道路沿いにポイントを求めていたために貴重な体力と時間をボーッと歩くことだけに費やしてしまい、結局山に入っていく気力をなくしてしまったことも悔やまれる。ハロウエルアマガエル、サキシマスジオ、サキシマバイカダ、その他会うことのできなかつた種のが心残りである。いつの日か機会を作って再び西表島を訪れ、今度こそは積極的に山に入り、彼等を探し求めて、その生き生きとした姿をフィルムに焼きつきたいと思っている。

目撃両生類・爬虫類リスト

撮影は主に中野・住吉・浦内・浦内川・干立・租内・白浜・白浜林道で行った。撮影しただけで標本は採集していないので目撃として報告する。()の中は目撃日であり、月は全て7月である。

種の配列は主に原色日本両生爬虫類図鑑(保育社)に従った。学名についてはほとんどを原色日本両生爬虫類図鑑(保育社)に従ったが、ハラブチガエル、リュウキュウカジカガエル、サキシマキノボリトカゲについては記載されていなかったので原色両生・爬虫類(家の光協会)に従った。

両生綱 AMPHIBIA

カエル目 SALIENTIA

アカガエル亜目 FIRMISTERNIA

I アカガエル科 Ranidae

1. ヌマガエル *Rana (Rana) limnocharis limnocharis* Wiegmann, 1835

中野; (15, 16, 17, 19)

住吉; (18)

千立; (16, 17, 18, 20)

租内; (20)

白浜林道; (21)

2. ハナサキガエル *Rana (Rana?) narina* Stejneger, 1901

浦内; (17)

千立; (17)

白浜林道; (20)

3. ハラブチガエル *Rana adenopleura*

中野; (16)

住吉; (18)

浦内; (17)

千立; (17, 18, 20)

白浜林道; (21)

II アオガエル科 Rhacophoridae

4. ヤエヤマアオガエル *Rhacophorus viridis owstoni* (Stejneger, 1907)

中野; (18)

千立; (17, 18)

白浜林道; (21)

5. リュウキュウカジカガエル *Buergeria japonica*

中野; (15, 16, 18, 19)

住吉; (17, 18)

千立; (17, 18, 20)

租内; (20)

白浜林道; (21)

III ジムグリガエル科 Brevicipitidae

ジムグリガエル亜科 Microhylinae

6. ヒメアマガエル *Microhyla ornata* (Duméril et Bibron, 1841)

中野; (17, 18, 19)

千立; (17, 18, 20)

租内; (20)

白浜林道; (21)

爬虫綱 REPTILIA

カメ目 TESTUDINATA

I カメ科 Testudinidae

イシガメ亜科 Emydinae

1. セマルハコガメ *Cyclemys (Cuora) flavomarginata flavomarginata* (Gray,1863)
白浜林道; (21)
2. ミナミイシガメ *Clemmys mutica* (Cantor,1842)
千立; (17,18)

II スッポン科 Trionychidae

3. スッポン *Tryonyx sinensis japonicus* Temminck et Schlegel,1835
浦内; (17,18)

トカゲ目 SQUAMATA

トカゲ亜目 LACERTILIA

I ヤモリ科 Gekkonidae

ヤモリ亜科 Gekkoninae

1. オンナダケヤモリ *Gehyra mutilate* (Wiegmann,1835)
千立; (21)
2. ヤモリ *Gekko japonicus* (Duméril et Bibron,1836)
千立; (21)
3. ホオグロヤモリ *Hemidactylus frenatus* Duméril et Bibron,1836
中野; (15,16,17,18)
千立; (21)

II キノボリトカゲ科 Agamidae

4. サキシマキノボリトカゲ *Japarula polygonata ishigakiensis*
千立; (17,18,20)
白浜林道; (21)

III トカゲ科 Scincidae

5. イシガキトカゲ *Eumeces stimpsonii* Thompson,1912
千立; (17,18,20)
租内; (20)
白浜; (21)
6. キシノウエトカゲ *Eumeces kishinouey* Stejenger,1901
住吉; (18)
白浜; (20,21)
7. サキシマスベトカゲ *Lygosoma (Leiolopisma) reevesii boettgeri*
千立; (18)
Van Denburgh,1912

IV カナヘビ科 Lacertidae

8. サキシマカナヘビ *Apeltonotus dorsalis* (Stejenger,1904)
浦内; (18)

千立；(17)

白浜；(21)

へび亜目 OPHIDIA

I へび科 Colubridae

へび亜科 Colubrinae

1. サキシマアオへビ *Ophiodrys herminae* (Boettger,1895)

中野；(20)

千立；(17)

2. サキシママダラ *Dinodon rufozonatus walli* Stejenger,1907

中野；(18,20)

II クサリへび科 Viperidae

マムシ亜科 Crotalinae

3. サキシマハブ *Trimeresurus elegans* (Gray,1849)

中野；(21)

千立；(20)

参考文献

中村 健児・上野 俊一. 1982. 原色日本両生爬虫類図鑑. 保育社

千石 正一. 1979. 原色両生・爬虫類. 家の光協会

松井 孝爾. 1985. 日本の両生類・爬虫類. 小学館

(ま と ば り ょ う へ い)

LEBEN 第20号の訂正

本誌第20号の祖母山昆虫採集報告（1986年夏期合宿）において、鱗翅目の一部に誤りがあったので訂正する。P.4にある下記のデータは再同定の結果、以下のように査定された。誤同定の可能性を指摘していただいた白水隆博士に厚くお礼申し上げます。

14. ハヤシミドリシジミ *Favonius ultramarinus* Fixsen

山頂；（1♂，15.VII，吉鶴）

は再同定の結果オオミドリシジミ *Favonius orientalis* Murray と査定された。

部 員 名 簿

1991年3月1日現在

- 主 将：小野 雅幸（農学部獣医学科2年）
副主将：金井 賢一（理学部生物学科2年）
古川陽二郎（農学部農芸化学科4年）
安良田 勉（農学部農学科4年）
池 俊人（水産学部水産学科4年）
武田 敏幸（農学部農学科4年）
泊 信義（農学部農学科4年）
西村 一郎（法文学部法学科4年）
松原 一正（農学部農学科4年）
大平原一高（農学部畜産学科3年）
松野 知之（水産学部水産学科3年）
赤井沙弥子（法文学部人文学科2年）
野村 弥生（教育学部中学理科2年）
的場 亮平（農学部獣医学科2年）
吉谷 弘子（理学部生物学科2年）
若芝 亮（理学部生物学科2年）
牛ノ浜 孝（理学部生物学科1年）
桐野 敦子（教育学部小学校課程1年）
小崎ジュン（農学部生物環境学科1年）
永田 武志（理学部生物学科1年）
中村 理樹（農学部獣医学科1年）
浜田しおり（農学部生物環境学科1年）
米沢 俊彦（理学部生物学科1年）
米山 章一（理学部数学科1年）

編集後記

今年も無事、Leben 21号を出すことができました。20号の編集後記の中で前々主将の古川陽二郎氏が言われた「現生研」の活動がここにこうしてまとまったわけです。これは部員一同の奮起によるものであると同時に、大勢のOBの方々の御援助によるものでもあります。八重山諸島にいくとなれば数多くのアドバイスやポイントの情報を教えて頂き、また熊本へ採集に行くとなればまだ暗い朝5時出発の車を運転して頂き、はたまた焼酎を飲みながら昔の採集苦労談(?)を聞かせて頂いたり、このような御援助によって私達はスムーズに活動を行うことができました。この場を借りて皆さんに厚くお礼申し上げます。

私事になりますが、最近福田晴夫先生の「蝶の履歴書」という本を読み非常に感服しました。おそらく蝶を見たときの観察方法が違うのでしょう。福田先生は本の中で蝶の飛び方、産卵の仕方、幼虫の摂食行動などを克明に記録し続けていますが、自分を振り返ってみれば、蝶を見たとたん走りだしてネットをやみくもに振り回すだけで、およそ観察とは掛けはなれたことばかりしています。もっと落ち着いて“動き”を見ることも必要であるし、全体としての“生活”をテーマにして蝶を見ることも必要なのでしょう。

現在進行形である生研を今後どのようなサークルにしてゆくのか。各々の部員が自分の意見をもって活動した成果を22号では記載することができるでしょう。御期待ください。

(金井)

—LEBEN 21号—

鹿児島大学生物研究会会誌

発行日：1991年4月1日

編集者：金井賢一・米沢俊彦

発行者：鹿児島大学生物研究会

(〒890 鹿児島市郡元一丁目21-24 鹿児島大学学友会内)

印刷所：明るい窓社

LEBEN 21号 正誤表

ページ・行	誤	正
目次	西表島で目撃した両生類・爬虫類 ……………的場亮平…53	西表島で目撃した両生類・爬虫類 ……………的場亮平…54
P.1 下3行	雄である。	雌である。
P.1 下1行	雌1頭	雄1頭
P.3 下15,16行	月が浜	月ヶ浜
P.4 上11行	親川 <u>静</u> 男さん	親川 <u>正</u> 夫さん
P.7	16.モンシロチョウ 宮良；(1♂, 24. <u>X</u> , 金井)	16.モンシロチョウ 宮良；(1♂, 24. <u>VII</u> , 金井)
P.8	27.シルビアシジミ バナナ岳；(目撃, 30. <u>VII</u> , 米沢)	27.シルビアシジミ バナナ岳；(目撃 <u>lex.</u> , 30. <u>VII</u> , 米沢)
P.11	49.アオタテハモドキ 中野；(データ欠落)	49.アオタテハモドキ 中野；(1♂1♀, 21. <u>X</u> , 金井)
P.11	51.コノハチョウ バナナ岳；(<u>lex.</u> , 22. <u>VII</u> , 桐野, 永田, 松原, 溝口)	51.コノハチョウ バナナ岳；(目撃 <u>lex.</u> , 22. <u>VII</u> , 桐野・永田・松原・溝口)
P.13	62.コウトウシロシタセセリ 仲間川林道；(目撃1, 21. <u>VII</u> , 桐野)	62.コウトウシロシタセセリ 仲間川林道；(目撃 <u>lex.</u> , 21. <u>VII</u> , 桐野)
P.13	66.クロボシセセリ 宇良部岳；(1♀, 30. <u>VII</u> , 桐野)	66.クロボシセセリ 宇良部岳；(1♀, 30. <u>VII</u> , 米沢)
P.26	86.ヨコスジサビカミキリ 船浦；(<u>lex.</u> , 21. <u>VII</u> , 池)	86.ヨコスジサビカミキリ 中野；(<u>lex.</u> , 21. <u>VII</u> , 池)
P.29 下5行	10月9日 (lex.桐野目撃)	10月9日 (lex.桐野目撃) 魚見岳
P.30 上5行	10月8日 開門岳南麓	10月8日 開聞岳南麓
P.45	175. <i>Microcryptorrhynchus nipponicus</i> <u>Morimoti</u> et Miyawaki	175. <i>Microcryptorrhynchus nipponicus</i> <u>Morimoto</u> et Miyawaki

本文中の「カンピラ」「カンピレの滝」「カンピラの滝」は同一地を指します。なお、「1990年鹿児島県下の迷蝶の記録」において採集地名に魚見岳、三重岳とありますが、それぞれ指宿市東部、鹿児島市北西部に位置します。